

第19章 学校教育課

第1節 管理運営

1 教育委員会教育委員

教育長職務代理者 生駒正子

教育委員 速石直美、田崎浩二、田崎公子（9月30日まで）

尾崎里花子（10月1日から）

2 委員会の審議状況

会議	開催日	主な内容
第6回定例会	H30. 4. 23	平成30年度宮津市立小学校及び中学校の校務分掌に係る主任等の承認についてほか
第7回定例会	H30. 5. 25	宮津市部活動方針の策定についてほか
第8回定例会	H30. 6. 27	宮津市社会教育委員の任免についてほか
第9回定例会	H30. 7. 23	教育長報告
第10回定例会	H30. 8. 22	平成31年度宮津市立小学校使用教科用図書の採択についてほか
第11回定例会	H30. 9. 21	教育長報告
第12回臨時会	H30. 10. 1	新教育委員について
第13回定例会	H30. 10. 26	公民館職員の任免についてほか
第14回定例会	H30. 11. 21	平成30年度宮津市一般会計補正予算（第3号）（教育委員会関係分）についてほか
第15回定例会	H30. 12. 21	宮津市教育委員会事務事業点検評価についてほか
第1回定例会	H31. 1. 23	事務局及び学校その他の教育機関の職員（府費負担教職員を除く。）の定期人事異動方針についてほか
第2回定例会	H31. 2. 20	平成31年度宮津市一般会計予算（第1号）（教育委員会関係分）についてほか
第3回臨時会	H31. 2. 26	宮津市立小中学校の校長及び教頭の任免内申についてほか
第4回臨時会	H31. 3. 11	宮津市立小中学校の一般教職員の任免内申についてほか
第5回定例会	H31. 3. 26	宮津市立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則の制定についてほか

3 宮津市総合教育会議

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第1条の4第1項の規定に基づき、宮津市総合教育会議を開催した。

[宮津市総合教育会議メンバー：市長、教育長、教育長職務代理者、教育委員]

会議	開催日	主な内容
第1回	H31. 2. 15	宮津市の教育の充実に向けて <ul style="list-style-type: none"> ・教育の質と教育環境の充実に向けて ・生涯にわたる豊かな学びにつなげるために ・ふるさと宮津への誇りと愛着の醸成に向けて ・思いやりのある、夢や志あふれる国際感覚豊かな子どもの育成と地域と一体となって子ども達を育む学校づくりに向けて

第2節 学校教育

1 児童生徒数（平成30年度学校基本調査）

(1) 幼稚園（単位：人）

区 分	3歳児	4歳児	5歳児	計
宮津幼稚園	9	11	15	35
栗田幼稚園	5	8	10	23
由良幼稚園	(平成25年4月1日付けで休園中)			
計	14 (18)	19 (23)	25 (19)	58 (60)

(2) 預かり保育（単位：人）

区 分	3歳児	4歳児	5歳児	計
宮津幼稚園	166	644	637	1,447
栗田幼稚園	47	49	504	600
由良幼稚園	(平成25年4月1日付けで休園中)			
計	213 (601)	693 (1,024)	1,141 (1,067)	2,047 (2,692)

(3) 小学校（単位：人）

区 分	通常学級							特別支援学級							合計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	
宮津小学校	67	81	70	70	83	80	451	-	3	1	3	5	3	15	466
栗田小学校	6	11	9	16	17	15	74	1	-	1	-	-	-	2	76
吉津小学校	12	7	9	8	14	14	64	-	-	1	1	1	1	4	68
府中小学校	13	12	12	10	11	19	77	-	-	-	-	1	3	4	81
日置小学校	4	5	4	4	1	4	22	-	-	-	-	-	-	-	22
養老小学校	6	8	4	6	2	6	32	-	-	-	-	1	-	1	33
計	108 (127)	124 (109)	108 (116)	114 (127)	128 (137)	138 (137)	720 (753)	1 (1)	3 (3)	3 (3)	4 (8)	8 (7)	7 (4)	26 (26)	746 (779)

(4) 中学校（単位：人）

区 分	通常学級				特別支援学級				合計
	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	
宮津中学校	78	81	70	229	-	4	1	5	234
栗田中学校	22	15	21	58	-	1	2	3	61
計	100 (94)	96 (88)	91 (92)	287 (274)	- (5)	5 (4)	3 (2)	8 (11)	295 (285)

※各表中下段（ ）は、前年度の人数

2 幼稚園保育料収納状況

(1) 保育料（単位：円）

区 分	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額
現 年 分	3,863,250 (3,945,750)	3,863,250 (3,945,750)	- (-)	0 (0)
滞納繰越分	1,192,377 (1,372,377)	0 (180,000)	- (-)	1,192,377 (1,192,377)
計	5,055,627 (5,318,127)	3,863,250 (4,125,750)	- (-)	1,192,377 (1,192,377)

※表中下段（ ）は、前年度の保育料

(2) 預かり保育料

(単位:円)

区 分	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額
現 年 分	1,228,200 (1,615,200)	1,228,200 (1,615,200)	－ (－)	0 (0)
計	1,228,200 (1,615,200)	1,228,200 (1,615,200)	－ (－)	0 (0)

※表中下段()は、前年度の保育料

3 教材教具充実状況

(単位:円)

小 学 校				中 学 校			
区 分	金 額	国庫補助金	区 分	金 額	国庫補助金		
教材備品	6校	3,010,132	－	教材備品	2校	1,303,356	－
理科教材 等 備 品	宮 津	115,344	487,000	理科教材 等 備 品	宮 津	711,720	377,000
	栗 田	196,452			栗 田	48,600	
	吉 津	188,028					
	府 中	268,704					
	日 置	214,164					
	養 老	0					
	小 計	982,692				小 計	
計	3,992,824 (3,317,749)	487,000 (370,000)	計	2,063,676 (2,297,029)	377,000 (289,000)		

※表中下段()は、前年度の金額

4 就学援助費

経済的理由等によって、就学困難と認められる児童生徒の保護者に対して、必要な援助を行った。また、平成31年4月に小・中学校入学予定の新入学児童生徒学用品費の入学前支給を行った。なお、準要保護世帯に係る就学援助費について、平成28年度から支給割合を国単価の90%から100%に引き上げた。

区 分	小 学 校			中 学 校			
	人 員	金 額	国庫補助金	人 員	金 額	国庫補助金	
要・準要保護 就学援助費	新入学学用品費	21人	825,013円	0	29人	1,359,016円	0
	学用品費	240	2,646,806		100	2,175,678	
	体育実技用具費	－	－		25	187,750	
	修学旅行費	56	1,623,817		30	2,069,150	
	校外活動費(宿泊を伴うもの)	－	－		－	－	
	校外活動費(宿泊を伴わないもの)	238	373,660		98	222,460	
	通学用品費	217	483,910		70	156,100	
	給食費	239	10,808,480		99	3,328,962	
	クラブ活動費	19	4,200		97	1,206,528	
	PTA会費	173	398,500		90	216,500	
	生徒会費	－	－		98	44,350	
	医療費・通院費	26	9,880		5	1,800	
	新入学学用品費 (入学前支給)	20	1,012,000		37	2,123,800	

	小 計	1,249[260]	18,186,266	0	778[137]	13,092,094	0
特別支援教育就学奨励費	新入学学用品費	-	-	104,000	-	-	25,000
	学用品費等	6	24,004		1	4,869	
	体育実技用具費	-	-		-	-	
	修学旅行費	1	10,590		1	28,335	
	校外活動費（宿泊を伴うもの）	-	-		-	-	
	校外活動費（宿泊を伴わないもの）	6	1,829		-	-	
	給食費	6	140,786		1	17,055	
	通学費	6	32,103		-	-	
	小 計	25 [12]	209,312	104,000	3 [2]	50,259	25,000
	合 計	1,274[272] (1,269[266])	18,395,578 (18,502,177)	104,000 (87,000)	781 [139] (595 [95])	13,142,353 (7,280,327)	25,000 (18,000)

※[]内は実人員

※表中下段（ ）は、前年度の実績

5 遠距離通学費

宮津市立小中学校等へ遠距離通学する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な運営に資するため、次のとおり補助を行った。

- (1) 徒歩又は自転車で通学する児童生徒で、当該児童生徒の住居から学校所在地までの通学距離が、小学校にあつては4キロメートル以上、中学校にあつては6キロメートル以上であること。
- (2) 小学校児童の住居から登校班等の集合場所までの距離が1キロメートル以上であり、かつ、学校長が児童の通学安全対策上、登校班等の集合場所まで保護者による自動車等での送迎が必要であると認めたものであること。
- (3) 学校長が、児童生徒の通学安全対策上、公共交通機関の利用を認めたものであること。

区 分	小 学 校		中 学 校	
	人 員	金 額	人 員	金 額
保護者送迎	1	10,330 円	-	- 円
鉄道通学費	-	-	16	784,640
バス通学費	41	726,960	33	199,120
計	42	737,290	49	983,760

6 私学振興補助事業

私立幼稚園等の振興を図るとともに、保護者の経済的負担の軽減を図るため、次のとおり助成した。

(単位：円)

事 業 名	金 額	左 の 財 源 内 訳			
		国府支出金	地方債	その他	一般財源
私立幼稚園振興補助金	144,000	-	-	-	144,000
私立幼稚園就園奨励費補助金	3,994,500	1,331,000	-	-	2,663,500
第3子以降保育料無償化補助金	37,000	18,000	-	-	19,000

7 育英資金貸付状況

学校教育法に定める高等学校等に在学する生徒等で、経済的負担の軽減を必要とし、かつ、学

業成績が良好なものに対し、育英資金の貸し付けを行った。

貸付区分	貸付金額
新規貸付 0人	180,000円
継続貸付 1人	

8 基礎学力充実支援事業

基礎学力の定着を図る学習指導の資料とするため、全国学力・学習状況調査、京都府学力診断テストに取り組むほか、市の独自措置として、標準学力調査を実施した。これらの調査結果を踏まえ、各校において学力向上を図るため、授業の指導改善を実施している。

(1) 全国学力・学習状況調査（該当児童生徒全員）

小学6年生	中学3年生
134人	91人

(2) 京都府小学校学力診断テスト・中学校学力診断テスト（該当児童生徒全員）

小学4年生	中学1年生	中学2年生
114人	99人	92人

(3) 標準学力調査（該当児童生徒全員）

小学2年生	小学3年生	小学5年生	中学1年生
124人	108人	128人	91人

9 漢字・英語検定料助成事業

小中学校が取り組む漢字・英語検定について、保護者の負担を軽減し、もって児童生徒の国語・英語力及び学習意欲の向上を図るため、検定の受検に要する経費に対し全額助成した。

(1) 漢字検定料助成（対象：小学4年生・6年生、中学2年生）

小学4年生	補助金交付額	小学6年生	補助金交付額	中学2年生	補助金交付額
119人	223,500円	144人	288,000円	103人	250,500円

(2) 英語検定料助成（対象：中学1年生・3年生）

中学1年生	補助金交付額	中学3年生	補助金交付額
110人	223,100円	96人	286,800円

※英語検定は中学校のみ実施（橋立中学校の宮津市生徒を含む。）

10 教育実践研究事業

(1) 学力向上プログラム

各校の学校教育目標の達成に向け、各小中学校において「学力向上プログラム」を策定し、学力の充実・向上に向けた校内体制を構築し、様々な取組を通して、児童生徒の学力向上、教職員の指導力向上、学校・家庭・地域社会との連携協働を推進した。

実施校	取組内容	取組成果
全小中学校	学力の実態把握や分析、授業改善と振り返り、学校評価等を踏まえ、児童生徒の基礎的な知識・技能の習得、思考力・判断力・表現力及び主体的に学習する態度の育成、家庭との連携、教職員の指導力向上に向けた研修等。	学校運営方針の明確化により、組織的・系統的な指導の展開と評価活動の推進、改善及び児童生徒の目的意識・挑戦する意欲・展望する力の育成のほか、教師の指導力向上、家庭・地域との連携強化につながった。

(2) 土曜日を活用した教育の在り方実践研究事業

土曜日を活用したより多様で魅力的な教育活動を展開するため、小中学校全校で京都府の実践研究事業「土曜日を活用した教育の在り方実践研究事業」として取り組んだ。

実施校	取組内容	取組成果
全小学校	授業公開、マラソン大会、地域協働行事、親子ふれあい行事、清掃活動等。	平日の授業時数の確保や普段の指導等を手厚く行うことができたほか、学校行事や授業参観の開催により、より多くの保護者等の参加が得られ、効果的な学校公開につながった。
全中学校	授業公開、部活動参観、授業（土曜講座）、宮津ふるさと学発表会等。	学力の定着に向けて、土曜授業を実施することで生徒の自信や学習意欲向上につながった。また、保護者以外の方の学校訪問を得ることで、生徒の様子を知ってもらうとともに、地域住民と関われる機会となった。

(3) KYO発見 仕事・文化体験活動推進事業

地域社会における仕事や文化等の体験活動を通して、児童生徒に地域の伝統や文化を大切にする心や、望ましい職業観・勤労観及び様々な知識や技能、社会の一員としての規範意識やコミュニケーション能力などを身に付けさせるよう取り組んだ。

実施校	取組内容	取組成果
全小学校	大豆、味噌、米、野菜作り等の農業体験を実施したほか、職場体験や定置網漁体験など地域の伝統文化に触れる体験活動。	地域の特色ある仕事・文化体験を通して、勤労生産の大変さや喜びを味わい、地元伝統産業に触れ、ふるさとのよさに気付いた。
全中学校	宮津警察署、保育園、特別養護老人ホーム、宮津海上保安署等での職場体験。	人と人の触れ合いの大切さ、働くことの大変さ、お世話になった人への感謝の気持ち、職場で出会った人たちの生き方などを学び、社会人としての規範意識、コミュニケーション能力の重要性を理解した。

(4) 環境教室実施事業

小学校の児童が自らの居住地域の自然環境について理解するため、特定非営利活動法人地球デザインスクールに委託し、インストラクターによる環境教育プログラム等に基づく環境教室に取り組んだ。

実施校	対象学年	取組内容	取組成果
全小学校	第3・4学年	五感を使った環境教育プログラム「京都自然塾」の実施。	大自然の中で、教室では味わうことができない五感を使って地球を体感する学びを深めた。また、環境をテーマとした授業実践を通して人間と環境との関わり大切さを学んだ。
		ビジットプログラム（訪問授業）の実施。	

(5) 京都府オリンピック・パラリンピック教育推進事業

オリンピック・パラリンピックそのものについての学びや、オリンピック・パラリンピックを通じた学びにより「スポーツの力」を実感させ、生徒一人一人に豊かな「スポーツごころ」を育み、2020年以降のスポーツ文化の広がりにつなげるため、市内中学校において事業を実施した。

実施校	取組内容	取組成果
全中学校	・購入教材による体育授業や運動部活動における実践学習	講演会において、オリンピックの体験・エピソードから、自分の可能性を信じて前

<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック・パラリンピックの歴史学習等 ・講演会：根木慎志氏「自分の可能性を信じて」 	<p>向きに生きることの素晴らしさを教えられた。また、歴史学習等を通してオリンピック・パラリンピックが世界の様々な国、地域文化・言語、共生社会がある中で成り立っていることの重要性を学んだ。</p>
---	--

11 宮津市教育支援センター

「宮津市教育支援センター」として、子どもや保護者、幼稚園や小中学校の教職員等の教育相談に応じ、問題解決に向けた支援を行う教育相談室「こころのまど」と、不登校及び不登校傾向にある児童生徒を対象に支援を行う適応指導教室「こころのひろば」を継続実施した。

(1) 教育相談室「こころのまど」

ア 相談件数

(単位：件)

	相談件数		相談形態			校種別				
			来室	電話	訪問	保・幼	小学生	中学生	高校生	大学・一般
		初回相談	継続相談							
21	11	10	31	26	3	0	0	4	10	46

イ 主訴別

(単位：件)

不登校	いじめ	学校生活	情緒不安定	家庭内暴力	ひきこもり	その他	計
11	1	4	2	0	0	3	21

(2) 適応指導教室「こころのひろば」

不登校及び不登校傾向にある児童生徒が、「自然体験」「社会活動」「教科指導」を通じて自主性や学習意欲を高め、集団への適応力を培い、学校復帰に向かえるよう指導活動を行うとともに、保護者への支援、学校との連携を行った。体験活動としては、適応指導教室通室生を対象とした地域探索、魚釣り、イベント活動、個々の学習レベルに応じた学習支援を行った。

(単位：人・回)

児童生徒支援		卒業生支援		保護者等支援		学校訪問	
実人数	通室回数	実人数	来室回数	面談・電話回数	家庭訪問	登校支援	会議等参加
10	457	7	191	71	44	38	70

12 国際理解教育推進事業

AET2名、CIR1名を招致し、中学校の英語教育及び小学校・幼稚園・保育所（園）等の国際理解教育を推進した。

中学校では、「聞く」「話す」に重点を置いた学習や外国文化に触れながら生きた英語を通して学力の向上に努め、小学校・幼稚園・保育所（園）等では、歌やゲームなどの発達段階に応じた活動を通してあいさつや簡単な日常会話のやりとりなど、コミュニケーション能力の育成に努めた。

また、AETは夏休み小学生英語合宿に参画したほか、CIRは観光パンフレット等の英訳、翻訳に加え、市民英会話教室へ参画するとともに、アメリカ文化講座の講師を務めるなど、市民向けの国際交流活動を行った。

○全小学校（6校）派遣（年間176日）

○全中学校（2校）派遣（年間172日）

○市内 12 幼稚園・保育所等派遣（年間 60 日）

○アメリカ文化講座（5 回実施）

13 指導主事設置事業

指導主事 2 名により、幼稚園 2 園、小学校 6 校及び中学校 2 校の教育課程、学習指導、生徒指導、人権教育及びその他学校教育に関する事項について指導助言を行った。

また、児童生徒間でのいじめ問題に関する定期的な調査の実施とあわせ、その問題解決や未然防止等に向けた指導助言を行った。

14 いじめ防止対策推進事業

いじめの未然防止、早期発見等社会全体でいじめを克服していくため、関係機関及び団体の連携を図るため、いじめ問題対策連絡会議を開催した。

(1) いじめ問題対策連絡会議

開催日 平成 31 年 2 月 19 日（水）

内 容 (1) 宮津市のいじめの現状

(2) 実践報告 市立栗田小学校の取組

「小中一貫教育 栗田学院の取組を通して」

出席者 14 名（学識経験者、宮津市社会福祉協議会、宮津市公民館連絡協議会、宮津人権擁護委員協議会、宮津市校園長会、宮津市地域女性の会、京都府宮津警察署ほか）

(2) 平成 30 年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果

（小学校、中学校におけるいじめの状況等 小学生 746 人 中学生 295 人）

区 分	いじめの認知件数	内 容	解消しているもの （日常的に観察継続中）	解消に向けて取組み中
小学校	255 件	・冷やかしやからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。 ・仲間はずれ、集団による無視をされる。	233 件	22 件
中学校	73 件	・軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりするほか。	36 件	37 件

※解消している状態とは、①いじめに係る行為の解消（行為が止んでいる状態が 3 か月継続）、②被害児童生徒が心身の苦痛を感じていないことをいう。

15 日本スポーツ振興センター共済事業

学校や幼稚園の管理下で幼児児童生徒の災害（負傷、疾病等）が発生した時に、独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付制度による給付を行った。

○災害件数等 [平成 30 年度発生分]

区 分	給付件数(件)	給付金額(円)
小 学 校	161	344, 601
中 学 校	188	333, 068
幼 稚 園	7	20, 861
合 計	356	698, 530

16 スクールバス運行・購入事業

小・中学校に遠距離通学している児童生徒の安全を確保することとあわせて、一般住民の利用にも供することを目的として、計6台のスクールバスを運行した。

また、スクールバス専用路線として、由良地区の栗田小学校児童を対象に1台、日置・世屋、養老・日ヶ谷地区の橋立中学校生徒を対象に2台の宮津市スクールバスを運行したほか、平成31年4月からスクールバス専用路線が増加するにあたり、上宮津・島陰新宮・波見・日ヶ谷・世屋地区の児童生徒の通学にかかるスクールバス車両を5台購入した。

(1) スクールバス運行委託

ア スクールバス一般混乗型の運行

対象地区	運行委託業者	事業費
波見地区、日ヶ谷地区、日置・世屋地区、上宮津地区、田井・矢原・獅子地区、新宮・島陰地区	丹後海陸交通株式会社	48,754,176円

[スクールバス一般混乗型の運行における児童生徒の利用実績]

路線名	波見線	日ヶ谷線	日置世屋線	田井線	島陰新宮線	上宮津線	合計
延べ人数	2,772人	2,698人	398人	15,522人	1,393人	5,409人	28,192人

イ 専用スクールバスの運行

対象地区	運行委託業者	事業費
由良地区	株式会社コスモ観光	4,250,590円
日置・世屋地区、養老・日ヶ谷地区	京丹観光バス株式会社	16,099,587円

(2) スクールバス購入

規 格	購入台数	事業費	配置先
ステーションワゴン（小型乗用） 乗車定員 8人	5台	12,664,144円	宮津小中学校用1台、栗田小中学校用1台、日置小学校用1台、養老小学校用2台

17 学校の安全対策

地域社会全体で子どもの安全を見守る体制を整備するために、元警察官2名をスクールガード・リーダーに任命し、巡回指導及び学校安全体制の評価、確認を行うとともに、PTA役員等を対象としてスクールガード養成講習会を開催した。

また、宮津市通学路交通安全プログラムに基づき、京都府等道路管理者及び警察署等で構成する宮津市通学路安全推進協議会を開催し、各関係機関の連携の下、小中学校の通学路の安全確保に向けた取組を行った。

(1) スクールガード・リーダーによる巡回指導状況

対象学校	巡回日数	講習会内容
全小学校	100日	対象者：宮津市PTA協議会役員等20名 内 容：児童の安全対策について 実施日：平成30年6月12日

(2) 小中学校通学路の安全対策の状況（平成30年度対策検討箇所）

対象学校	学校数	対策必要箇所	合同点検実施箇所	主な対策効果の内容
小中学校	1小学校 1中学校	3箇所	—	・交差点マーク設置により、一旦停車する車が増え、安全性が高まった。（西港湾線） ・ブロック塀を撤去しフェンスを設置したことで、児童の通学の安全性が高まった。（外側地内） ・道幅の狭い箇所の水路対策の実施により危険性が

				排除され、生徒の通学の安全性が高まった。(宮津中学校線)
--	--	--	--	------------------------------

(3) 小中学校通学路の安全対策の進捗状況と効果検証(平成26年度～29年度対策実施箇所)

対象学校	学校数	対策必要箇所	主な対策効果の内容
小中学校	6小学校 2中学校	16箇所	<ul style="list-style-type: none"> ・路肩が明確になり、見通しが良くなったことで安全性が高まった。(役場西山線) ・枝の落下の危険性が排除され、生徒の通学の安全性が高まった。(宮津中学校線) ・路肩拡幅され、車両とすれ違う際、退避可能となり安全性が高まった。(浜垣中瀬線、妙見山線) ・一旦停止する車が増え、安全性が高まった。(西港湾線、舞鶴宮津線) ・登校時間帯の信号が点灯となり安全性が高まった。(須津線)

18 食育推進事業

学校給食の充実、学校教育全体を通じた食育の推進を図る。

(1) 対象：市内小中学校の生徒児童

(2) 取組

ア 各教科における食に関する指導の充実のための取組

- ・「食育通信」「もぐもぐだより」の年間を通じた発行
- ・11月の「和食の日」にちなんだ学校給食の提供

イ 地場産物を活用し、地域の特色(食材)を活かした学校給食の取組

- ・毎月19日を「みやづ食の日」として、地元食材を活用した統一献立による給食を実施
新たまねぎ、実えんどう、なす、新米など
- ・「宮津を食べようコンテスト」の実施
市内小学校6年生から給食献立を募集し、最優秀作品について給食として提供
最優秀作品：宮津小学校 「宮津にひょっこりおいでやすセット」

・海洋高校との交流給食の実施

ウ 学校と家庭との連携による食に関する指導の充実のための取組

- ・食生活実態調査の実施
- ・リーフレット「目指せ！食事マナー名人」の作成・配布

19 学校給食運営事業

1学期においては、2学期からの民間委託によるセンター方式給食の開始に向けた諸準備を進め、2学期以降においては、特に試食会を開催するなど、保護者等へセンター方式給食への理解を深めていただくための取組を行った。

(1) 給食配膳室整備に係る工事 45,273,600円

- ・小学校配膳室(宮津小学校、吉津小学校、府中小学校)

(2) 宮津市学校給食委員会の設置

学校給食を適正かつ円滑に実施するため、その管理・運営について必要な事項を調査・審議する組織

ア 設置年月日 平成30年6月26日 第1回委員会を開催し設置 委員総数27名

イ 運営 食材調達部会、献立作成部会を設置し、必要な協議を行い学校給食の管理・運営を実施

(3) センター方式給食等に係る委託ほか

ア 学校給食調理等業務委託(5年間) 委託料 646,990,848円 事業者 ハーベスト(株)

イ 宮津市学校給食食材調達登録制度の設置

センター方式給食に係る食材調達に当たり、適正かつ安定的な調達と食材の安全性、地産地消の促進等を図るため当該制度を設置 平成31年3月末時点登録件数 41件

ウ 学校給食の公会計化

センター方式給食を導入した4小学校、2中学校において給食費管理システムを利用し、学校給食費の公会計化を2学期から開始

【学校給食費保護者負担金収納状況】

(単位：円)

区分	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
現年分	37,434,160	36,877,215	—	556,945
滞納繰越分	0	0	—	0
計	37,434,160	36,877,215	—	556,945

エ 食育及び給食指導巡回車両(通称:もぐもぐ号)を3台購入し、栄養教諭等配置校に整備した。

20 学校再編に係る取組

(1) 小学校再編に係る取組

第2次宮津市立小・中学校の再編計画(北部地域編)に基づき、日置小学校、養老小学校を府中小学校に再編することに関して、地域との協議を進めた。

平成30年5月8日(火)	養老小学校の学校再編に係る状況報告及び今後に向けた意見交換 ・日ヶ谷地域会議メンバー(20名)と意見交換
平成30年5月14日(月)	養老小学校の学校再編に係る状況報告及び今後に向けた意見交換 ・養老地自治協議会役員(6名)と意見交換
平成30年5月23日(水)	日置小学校の学校再編に係る状況報告及び今後に向けた意見交換 ・日置、世屋地区の自治会長等(11名)と意見交換
平成30年7月2日(月)	日置・世屋地区合同幹事会にて「再編・統合しない」ことを決議
平成30年7月3日(火)	養老小学校の学校再編に係る状況報告及び今後に向けた意見交換 ・養老小学校PTA会長等(4名)と意見交換
平成30年7月4日(水)	日置・世屋地区連合会から「再編・統合しない」との要望書
平成30年8月10日(金)	日置・世屋地区連合会からの要望書に対する市教委の回答 ⇒日置小学校の再編・統合に係る協議については当面の間休止 子どもたちの教育環境整備等に係る話し合いは継続

21 放課後児童健全育成事業

(1) のびのび放課後児童クラブ実施状況

放課後に留守家庭となる児童の安全確保と健全に過ごすことができる場を提供した。

(単位：人)

	クラブ名	開設場所	職員	定員	実利用児童数	前年度	事業内容
直営クラブ	宮津のびのび放課後児童クラブ	宮津小学校	支援員 指導員 (9人)	112	123	123	・宿題や遊びの指導 ・料理教室、遠足、お楽しみ会等を開催
	吉津のびのび放課後児童クラブ	記念吉津文化青年会館	支援員 指導員 (2人)	20	13	18	
地域運営クラブ	由良浜っこ児童クラブ	由良地区公民館	支援員 指導員 (2人)	15	5	8	
	府中放課後クラブ	旧教員住宅	支援員 指導員 (2人)	30	22	20	
	養老わいわいクラブ	デイサービスセンター せんごく	支援員 指導員 (2人)	20	24	28	

※由良浜っこ児童クラブ、養老わいわいクラブは長期休業期間中のみ開設。

(2) 放課後児童健全育成事業利用者負担金収納状況

区分	調定額		収入額		不納欠損額		未収額	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
現年度分	1,163件	4,204,500円	1,127件	4,086,500円	—	—	36件	118,000円
滞納繰越分	96件	321,000円	9件	19,000円	—	—	87件	302,000円

(3) 放課後児童健全育成事業利用者負担金の減免状況

対象：生活保護世帯、当該年度分の市町村民税非課税世帯に属するひとり親世帯

減免人数	18人
減免額計	234,500円

22 子育て親子の交流促進事業

宮津市子ども・子育て支援事業計画に基づき、親の子育て力を高め、子どもを生み育てることと楽しさを感じられる環境づくりを進めるため、幼稚園ひろばとして幼稚園を開放し、未就園児童と在園児との交流や子育て親子の交流を促進するとともに、様々な子育て相談に応じた。

○幼稚園ひろばの開催状況

開設場所	開催回数	参加延べ人数		計
		子ども	保護者等	
みやづわくわくひろば（宮津幼稚園）	12回	42人	28人	70人
くんだにこにこひろば（栗田幼稚園）	4回	28人	38人	66人
にこにこ広場（宮津暁星幼稚園）	11回	120人	90人	210人
合計	27回	190人	156人	346人

23 小中一貫教育推進事業

「質の高い学力の充実・向上」「心身ともに健やかな子どもの育成」を進めていく中で、小中一貫教育の令和2年度全面実施に向けた準備を進めた。

○宮津市小中一貫教育研究推進協議会の開催

委員：13名（保護者代表、就学前施設・小中学校長代表、学識経験者）

平成30年度の小中一貫教育の進捗状況と平成31年度の小中一貫教育の取り組みについて

協議した。

○宮津市教育フォーラムの開催

日時：平成31年2月2日（土）午後1時30分から午後4時

内容：実践報告「小中一貫教育の取組について」

4小学校連携、宮津学院、栗田学院

パネルディスカッション「宮津市の英語教育について」

パネラー：宮津市立小・中学校教諭、京都府立宮津高等学校教諭、
宮津市教育委員会事務局学校教育課参事兼指導主事

参加者：200人

○小中一貫教育専任職員の配置（1名）

○栗田学院（試行実施）、宮津学院（研究実践）、4小学校[吉津小・府中小・日置小・養老小]
連携での取組を推進

○小中一貫教育導入と合わせて取り組む学力向上プランに基づく主な取組

- ・漢字能力検定を活用した（小4：7級、小6：5級、中2：4級の全員受検による）語彙力の向上と国語教育の推進
- ・新たに配置した学力サポートコーディネーター（指導主事1名）による小学校算数科における学力の定着・向上と教員の授業力の向上、理科教育の充実に向けた龍谷大学教授との連携
- ・専科教員による小学校外国語科・外国語活動の先行実施（5・6年：70h、3・4年：35h）
- ・英語検定を活用した（中1：5級、中3：4級の全員受検による）表現力の向上と英語教育の推進
- ・京都府立宮津高等学校との英語教育充実連携協働プロジェクトの推進
- ・中学校教員の専門性を活かした乗入授業の実施

24 教育効果向上のための教職員の勤務時間の適正化に向けた取組

教職員が心身ともに健康で、しっかりと児童生徒に向き合うための時間を確保し、教育効果を向上する上で、教職員の勤務時間の適正化は喫緊の課題であることから、その解決に向けた教職員の勤務時間の適正化に向けて取組を進めた。

- 平日週1回の「ノ一部活デー」の導入、週休日のうち1日の「部活動休止日」の導入
- 宮津市における部活動方針及び各中学校における部活動方針の作成
- 教職員の勤務時間を適正に把握するための出退勤時刻記録システムの導入
- 宮津市立小中学校教職員の勤務時間適正化検討会議の開催（計2回）
- 教育効果向上のための教職員の働き方改革実行計画の策定
- 部活動指導員の配置開始（宮津中2名）
- 部活動外部指導者の配置開始（宮津中2名、栗田中1名）
- 小学校学力サポートコーディネーターの配置開始（1名）
- 小学校英語専科教員の配置開始（1名）

25 教育施設の整備

(1) 学校教育施設整備

ア 施設整備の状況（平成30年度末現在）

	構造体耐震化	非構造部材耐震化	エアコン設置	トイレ洋式化
幼稚園	100.0% 〔7棟/7棟〕	57.1% 〔4箇所/7箇所〕	36.3% 〔8室/22室〕	21.6% 〔8基/37基〕
小学校	100.0% 〔20棟/20棟〕	45.0% 〔9箇所/20箇所〕	59.3% 〔96室/162室〕	53.0% 〔106基/200基〕
中学校	100.0% 〔7棟/7棟〕	42.9% 〔3箇所/7箇所〕	54.8% 〔34室/62室〕	22.6% 〔21基/93基〕

※上記には、児童・生徒用及び教職員用の全てを含む。

イ 学校教育施設整備事業

事業名	事業費	左の財源内訳				備考
		国府支出金	地方債	その他	一般財源	
宮津小学校北校舎解体工事【繰越分】	円 122,298,120	円	円	円	円	■解体・整備工事 <校舎解体> ・北校舎他2棟解体 3191.4 m ² <外構整備(第Ⅰ期工事)> ・駐車場、広場整備ほか ※平成29年度からの繰越事業 総額：124,189,200円
宮津小学校外構整備及び給食棟・調理実習棟解体等整備工事【繰越分】	【外構整備分】 21,137,202	—	143,400,000	—	35,322	<外構整備(第Ⅱ期工事)> 【繰越分】 ・防犯灯、板塀、遊具等設置 ※給食棟・調理実習棟解体等の 小学校施設整備事業【現年度分】は、令和元年度へ繰越 ※総額：35,640,000円
小計	143,435,322	—	143,400,000	—	35,322	
宮津小学校トイレ改修工事【繰越分】	31,984,200					■トイレ整備 <宮津小学校> ・南校舎 96.7 m ² 、屋内運動場便所 3.8 m ² 及び屋外便所 19.4 m ² のトイレ改修
宮津小学校空調機器増設等工事【繰越分】【現年度分】	52,347,600					■空調等整備 <宮津小学校> ・南校舎普通教室及び特別教室へ空調機器設置 17教室 ・南校舎理科室整備 67.5 m ²
府中小学校通級指導教室増築工事	47,066,400	10,412,000	114,700,000	—	20,979	■増築工事 <通級指導教室> ・木造日本瓦葺平家建 93.1 m ² その他整備 ・アスファルト舗装 349 m ² ※公立学校施設整備費国庫負担金
吉津小学校給食棟解体等工事	4,378,320	—				■解体等工事 <給食棟解体> ・木造平家建撤去：86 m ² ・アスファルト舗：186 m ²

府中のびのび放課後児童クラブ及び府中小学校通級指導教室増築等工事に係る実施設計業務	【府中小学校通級指導教室分】 1,985,795						■実施設計 <府中小学校> ※総額：2,646,000円 通級指導教室 ・通級指導教室増築 約90㎡ <吉津小学校> ※総額：3,672,000円 特別教室 146㎡ ・3階通級指導教室を理科室に改修 63㎡ <宮津市立小学校> ・栗田・吉津・府中・日置・養老小学校の空調機器増設等 ■工事監理 府中小学校通級指導教室増築等工事に係る工事監理 ・工事と設計図書との照合及び確認等
吉津のびのび放課後児童クラブ及び吉津小学校特別教室整備工事に係る実施設計業務	【吉津小学校特別教室分】 876,824						
小学校空調機器増設等工事に係る実施設計業務	3,237,840						
府中小学校通級指導教室増築等工事監理業務	500,000						
宮津小学校南校舎屋上防水シート補修工事	1,621,080					1,621,080	■改修工事 <宮津小学校南校舎> ・防水シート張替 A=40㎡ ・既存ディスク固定部破損シート補修 16箇所
小計	143,998,059	27,656,000	114,700,000			1,642,059	
宮津中学校空調機器増設等工事 【繰越分】 【現年度分】	52,089,480						■空調等整備 <宮津中学校> ・空調機器設置 12教室 ・高圧受電設備設置（既存撤去） ・照明器具取替工事 黒板照明器具：教室棟 22教室 管理棟 10教室 一般証明器具：教室棟 4教室 管理棟 1教室 <栗田中学校> ・空調機器設置 4教室 ・高圧受電設備新設 ※学校施設環境改善交付金（国第1次補正予算分） 大規模改修（トイレ・空調）
栗田中学校空調機器増設工事 【繰越分】 【現年度分】	23,824,800						
小計	75,914,280	7,945,000	67,900,000			69,280	
府中のびのび放課後児童クラブ改修工事	16,329,600	国 4,000,000 府 4,000,000					■改修工事 <放課後児童クラブ改修> ・給食室を放課後児童クラブへ改修 80㎡ ■備品購入 ・家電、机、図書ほか
府中のびのび放課後児童クラブ備品購入	716,760						
栗田のびのび放課後児童クラブ増築工事	46,828,800	国 19,478,000 府 4,869,000	38,300,000			206,621	■増築工事 <給食棟解体> ・木造平家建て 100.55㎡ <放課後児童クラブ増築> ・木造平家建て 91.09㎡ ■備品購入 ・家電、机、図書ほか
栗田のびのび放課後児童クラブ備品購入	664,920	国 221,000 府 221,000					

栗田のびのび放課後児童クラブ増築工事に係る実施設計業務	2,916,000					※子ども・子育て支援整備交付金 ■実施設計 ＜栗田小学校＞ のびのび放課後児童クラブ ・給食棟の解体撤去 107㎡ ・木造平家建増築 約90㎡ ＜府中小学校＞ ※総額：2,646,000円 のびのび放課後児童クラブ ・既存給食室改修 約80㎡ ＜吉津小学校＞ ※総額：3,672,000円 のびのび放課後児童クラブ ・1階理科室を改修 ■工事監理 栗田のびのび放課後児童クラブ増築工事に係る工事監理 ・工事と設計図書との照合及び確認等
府中のびのび放課後児童クラブ及び府中小学校通級指導教室増築等工事に係る実施設計業務	【府中のびのび放課後児童クラブ分】 660,205					
吉津のびのび放課後児童クラブ及び吉津小学校特別教室整備工事に係る実施設計業務	【吉津のびのび放課後児童クラブ分】 2,795,176					
栗田のびのび放課後児童クラブ増築工事監理業務	496,800					
小計	71,408,261	32,789,000	38,300,000	—	319,261	
幼稚園空調機器増設等工事に係る実施設計業務	2,257,200	—	2,200,000	—	57,200	■実施設計 ＜宮津市立幼稚園＞ ・宮津幼稚園及び栗田幼稚園空調機器増設
小計	2,257,200	—	2,200,000	—	57,200	
宮津小学校給食配膳室整備工事	11,448,000					■整備工事 ＜宮津小学校＞ 既存教室改修 158㎡ 発着場整備 12㎡
吉津小学校給食配膳室増築工事	15,854,400					■増築工事 ＜吉津小学校＞ 鉄骨造カー鋼板折版葺 A=70.2㎡
府中小学校給食配膳室増築工事	17,971,200	—	45,400,000	—	95,000	＜府中小学校＞ 鉄骨造カー鋼板折版葺 A=66.9㎡
宮津中学校給食配膳室扉取付工事	221,400					
小計	45,495,000	—	45,400,000		95,000	
宮津中学校学校用地災害復旧工事 【繰越分】 【現年度】	16,177,320	—	—	—	16,177,320	■災害復旧 ＜宮津中学校用地＞ ・工事延長 L=107.3m ・場所打擁壁工：L=36m ・ふとんかご工：L=59m ・コンクリート舗装工：A=114㎡ ・プレキャストU型側溝工：53m ・集水枡工：N=4箇所 ・張コンクリート工 A=101㎡
小計	16,177,320	—	—	—	16,177,320	
合計	498,685,442	68,390,000	411,900,000	—	18,395,442	

ウ その他学校教育施設営繕等事業

区分	内 容	事業費
小学校分	日置小学校自動火災報知設備（受信機）取替修繕ほか	5,068,475 円
中学校分	宮津中学校昇降口床張り替え修繕ほか	2,695,718
幼稚園分	宮津幼稚園倉庫屋根雨漏り修繕ほか	535,329

エ 学校教育施設使用料

学校名	体育館・遊戯室		グラウンド		ナイター照明		合 計	
	件数	収納額	件数	収納額	件数	収納額	件数	収納額
宮津小学校	件 503	円 232,000	件 1	円 600	件 —	円 —	件 504	円 232,600
栗田小学校	119	32,000	—	—	—	—	119	32,000
吉津小学校	166	133,000	1	600	2	6,000	169	139,600
府中小学校	32	6,750	—	—	—	—	32	6,750
日置小学校	49	20,500	1	600	—	—	50	21,100
養老小学校	140	35,750	—	—	—	—	140	35,750
小 計	1,009	460,000	3	1,800	2	6,000	1,014	467,800
宮津中学校	260	136,100	2	1,200	—	—	262	137,300
栗田中学校	139	136,000	—	—	—	—	139	136,000
小 計	399	272,100	2	1,200	0	0	401	273,300
宮津幼稚園	22	5,500	—	—	—	—	22	5,500
栗田幼稚園	—	—	—	—	—	—	0	0
小 計	22	5,500	0	0	0	0	22	5,500
合 計	1,430	737,600	5	3,000	2	6,000	1,437	746,600

(2) 学校 ICT 環境整備

ア ICT 環境整備の状況

教育環境の向上を図るため、PC 教室の教育用関連機器の更新をレンタルリースにより整備した。

学校名	児童用 (タブレット型)	教師用 (デスクトップ型)	その他関連機器の更新
日置小学校	9 台	1 台	ファイルサーバ等
養老小学校	12 台	1 台	ファイルサーバ等

イ 賃貸借料 月額：309,960 円 (5 年間総額 18,597,600 円)

第20章 社会教育課

第1節 社会教育

1 宮津市社会教育委員会（宮津市公民館運営審議会）

○委員 10人

○開催状況

開催日	主な協議内容
平成30年7月25日	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度教育の重点について 平成30年度社会教育事業について 平成30年度公民館事業について 平成30年度京都府丹後地方社会教育委員連絡協議会事業について 第2期宮津市スポーツ推進計画の策定について
平成30年11月29日	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度京都府丹後地方社会教育委員連絡協議会事業について 平成30年度社会教育事業の実施状況について 平成30年度公民館事業の実施状況について 平成29年度教育委員会事務事業評価について 第2期宮津市スポーツ振興計画について
平成31年3月28日	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度京都府丹後地方社会教育委員連絡協議会事業について 平成30年度社会教育事業の実施状況について 平成30年度公民館事業の実施状況について 平成31年度教育の重点について 平成31年度教育委員会所管歳入歳出予算（案）について

2 社会教育指導員及び人権教育指導員設置事業

青少年教育、高齢者教育、障害者教育及び人権教育を推進するため、社会教育及び人権教育指導員3人により各分野における講座等の企画運営を行うとともに、必要に応じて関係団体や学校（園）等に対して指導助言を行った。

○指導員人件費（3人） 6,104,250円

3 青少年教育推進事業

家庭・地域社会の教育力の向上等、子どもたちの心豊かな人間形成を推進し、青少年の健全育成を図るため、次の事業を実施した。

(1) 子どものびのび体験活動事業

各地区公民館において、陶芸・絵画教室、料理教室、スポーツ教室・大会や餅つきなどの世代間交流事業等の各種体験活動事業を実施した。

開催事業数	参加者数(人)
21	延べ約 853
(25)	(延べ約 823)

※表中下段（ ）書きは、前年度の実績

(2) 青少年健全育成事業

青少年の指導育成等について、関係行政機関等相互の連絡調整を図るため、青少年問題協議会を開催したほか、「宮津市子どもをはぐくむ7カ条～心豊かな青少年をはぐくむために～」の実践に向けて周知に取り組むとともに、乳幼児健診時に「豊かな言葉をはぐくむ親子のかかわり」と「自立心と自己有用感をはぐくむ親子のかかわり」の家庭教育啓発リーフレットを作成し配付

した。

また、幼児から中学生までを対象に「子どもの生活アンケート」を実施し、生活実態把握に努めたほか、学校・PTA等と連携して家庭教育研修会を実施した。

ア 青少年問題協議会

○委員 18人

○研修会開催状況

開催日	主な内容
平成30年5月7日	・管内における青少年の状況について ・幼稚園児の状況について ・平成30年度青少年健全育成推進方針・事業計画について
平成30年10月14日	・研修会 「分かっていますか？「怒る」と「叱る」の違い」 講師 東洋大学 ライフデザイン学部 生活支援学科 教授 鈴木崇之 氏

イ 青少年の非行・被害防止全国強調月間の推進

○期間 平成30年7月1日～31日

○内容 懸垂幕の掲出、広報誌「みやづ」での啓発、幼稚園・小・中学校を通じてチラシの配布

ウ 子ども・若者育成支援強調月間の推進

○期間 平成30年11月1日～30日

○内容 懸垂幕の掲出、幼稚園・小・中学校を通じて保護者向けチラシの配布

エ わくわく星座観測

○実施日 平成30年8月8日

○内容 星座観測

○場所 丹後海と星の見える丘公園

○参加者数 6人

オ 夏休みおもしろ体験教室

○実施日 平成30年7月26日

○内容 そば打ち、化石発掘体験

○場所 世屋高原

○参加者数 12人

(3) 中学生の主張大会

中学生が日頃感じていることや考えていること、大人や社会に向けて訴え主張したいことを発表する機会を設け、社会の一員としての自覚を高めるとともに、中学生に対する市民の理解を深めるため、中学生の主張大会を実施した。

○期 日 平成30年11月10日

○会 場 みやづ歴史の館文化ホール

○発表者 各中学校（橋立中学校を含む）2人 合計6人

○来聴者 140人

(4) 成人式典

新成人の新たな門出を祝福し将来の幸福を祈念するため、成人式典を実施した。

○期 日 平成 31 年 1 月 13 日

○会 場 宮津会館

○出席者数

	対象者数	出席者数	前年度出席者数
男	99 人	78 人 (78.8%)	76 人 (81.7%)
女	94	73 (77.7)	73 (85.9)
合計	193	151 (78.2)	149 (83.7)

※対象者数は、宮津市に住民票がある方及び市外からの申込者

4 高齢者教育推進事業

「宮津市高齢者保健福祉計画」の趣旨を踏まえ、高齢者のための多様な学習機会の提供を促進し、知識と教養を身につけるとともに、社会参加活動を促進するため、60 歳以上の方を対象に老人大学を開設した。

○学生数

学生数	皆勤者	修了者
352 人 (363 人)	17 人 (19 人)	171 人 (163 人)

※修了者は、3 講座以上の出席者

※表中下段()書きは、前年度の実績

- 活動内容
- ・講演会、陶芸教室などの生き生き学習、社会見学、学習発表会など 8 講座
 - ・受講者による文集「福寿草」の発行

5 障害者教育推進事業

(1) 宮津障害者青年学級

「宮津市障害者計画」の趣旨を踏まえ、障害のある人の交流、自立促進、社会参加促進のための学習の場として、「青年学級」、「女子成人教室」、「男子成人教室」等を実施した。

また、宮津青年学級交流会では、多くのボランティア等との交流を図った。

事業名	実施回数	学級生数		内 容
		実人数	延べ人数	
青年学級	7 回	11 人	21 人	調理実習、軽スポーツ等
女子成人教室	21	12	149	編物、工芸、パッチワーク、生け花、絵手紙、お茶
男子成人教室	5	5	8	陶芸
共通事業	2	28	39	社会見学(須磨海浜水族園、カワサキワールド)、宮津青年学級交流会
合 計	35 (33)	56 (78)	217 (182)	

※表中下段()書きは、前年度の実績

(2) 障害者成人講座

障害のある人が、地域社会で充実した生活を送ることができるよう、社会参加を促進するための学習の場として、成人講座を開設した。

講座名	開催回数	参加者数	内 容
視覚障害者成人講座	1回	11人	社会見学(フルーツ王国、稲葉本家、マイン)
聴覚障害者成人講座	1	17	社会見学(カップヌードルミュージアム池田、五月山公園)
合 計	2	28	
前 年 度	2	33	

6 人権教育推進事業

「宮津市人権教育・啓発推進計画(第2次)」の趣旨を踏まえ、人権尊重が日常生活のすみずみにまで浸透した人権感覚豊かな地域社会の実現を目指し、人権の理念や様々な人権問題についての正しい理解と認識を深めるための取組みを計画的に推進した。

また、公民館での人権教育の研修等で活用することを目的とした「公民館における人権学習プログラム」の作成や宮津市企業人権教育推進協議会の一層の活動に寄与するための支援のほか、社会教育関係団体等への指導助言を行った。

○人権問題研修会の実施 2講座 参加者延べ172人(昨年度:2講座 参加者延べ273人)

・第1回 平成30年5月30日

講演 演題「部落差別解消推進法と人権教育・啓発の課題
～部落問題をどう語り伝えるか～」

講師 関西大学 社会学部 教授 石元清英 氏

参加者数 80人

・第2回 平成30年10月24日

講演 演題 「セクシュアルマイノリティの人権課題
～セクシュアリティは十人十色～」

講師 ウルワ綜合法律事務所 弁護士 仲岡しゅん 氏

参加者数 92人

○人権啓発カレンダーの作成・配布

○人権問題研修に係る講師派遣事業の実施(5講座)

○「宮津人権市民のつどい」の開催(共催)

○広報みやづを活用した人権啓発の実施

7 社会教育施設の整備

(1) 社会教育施設整備事業

事業名	事業費	左の財源内訳				備考
		国府支出金	地方債	その他	一般財源	
由良地区社会教育活用施設通路舗装等工事	円 1,888,920	円 —	円 1,800,000	円 —	円 88,920	

(2) 社会教育施設営繕等事業

区分	内 容	事業費
社会教育施設分	由良地区社会教育活用施設屋外ナイター修繕ほか	925,343円
公民館分	養老地区公民館高圧機器修繕ほか	4,443,653

第2節 公民館

1 公民館

市民の生涯学習への関心・意欲の向上、自己の充実・実現を図る機会を提供するため、青少年の健全育成や人権教育、国際化や情報化といった現代的課題にも重点を置きながら、中央公民館及び各地区公民館等において各種講座や文化・体育事業等を実施した。

あわせて、今日の時代にふさわしい公民館活動の充実・発展の方向を探るとともに、公民館職員の資質の向上を図るため、研修会に参加した。

(1) 宮津市公民館連絡協議会

開催日	主な協議内容
平成30年4月25日	<ul style="list-style-type: none"> 宮津市公民館連絡協議会の役員体制について 平成30年度教育の重点について 平成30年度社会教育関連事業・予算について 平成30年度各地区及び中央公民館事業・予算について 平成30年度宮津市公民館連絡協議会事業について
平成30年11月21日	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度各地区公民館の事業取組状況について 平成31年度予算要求について 第2期宮津市スポーツ推進計画（案）について 人権学習の推進について 実践発表 吉津地区公民館
平成31年2月22日	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度各地区公民館の事業取組状況について 平成31年度健康広場事業について 公民館事業推進に向けた公民館実態調査について 平成31年度教育委員会所管歳入歳出予算（案）について

(2) 公民館職員研修

開催日	内容
平成30年6月25日 平成31年2月22日	与謝地方公民館連絡協議会研修会（2回） 延べ36人参加
平成30年6月26日	京都府社会教育・生涯学習・公民館等指導者研修会 （京都市）8人参加
平成30年12月19日	第61回京都府公民館大会（舞鶴市）11人参加
平成30年10月19日	第66回近畿公民館大会（大津市）6人参加

(3) 地区公民館事業

各地区ごとに地区住民の学習ニーズ等を踏まえ、文化講座、各種講演会、スポーツ大会、運動会・文化祭等の公民館事業を実施した。

開催事業数	参加者数(人)
115 (117)	延べ約8,567 (延べ約9,966)

※表中下段（ ）書きは、前年度の実績

(4) 吉津地区公民館太陽光発電

発電量及び使用電力量の状況

発電量（歳入）		使用電力量・電気料（歳出）				
電力量	売却料金	従量電灯		低圧電力		電気料合計
		電力量	電気料	電力量	電気料	
7,256 kwh (7,749)	348,288 円 (371,952)	6,485 kwh (6,263)	218,339 円 (212,233)	5,390 kwh (6,020)	331,918 円 (340,320)	550,257 円 (552,553)

※表中下段（ ）書きは、前年度の実績

2 中央公民館事業

指定管理者に公益財団法人宮津市民実践活動センターを指定し、管理運営を委託した。

(1) 指定管理料等

施設	指定管理料	管理経費	利用料金
中央公民館分	3,155,166 円	46,758,630 円	1,922,220 円
歴史の館分	42,788,350 円		2,048,060 円
計	45,943,516 円	46,758,630 円	3,970,280 円

(公益財団法人宮津市民実践活動センター事業報告書)

(2) 中央公民館利用状況

区分	大会議室	小会議室	談話室	和室	体験学習室	宮津分館	計
件数 (単位：件)	529 (618)	407 (481)	541 (553)	392 (450)	291 (421)	2 (58)	2,162 (2,581)
人数 (単位：人)	15,857 (17,912)	5,650 (6,851)	3,666 (4,020)	2,688 (3,311)	2,450 (4,058)	20 (600)	30,331 (36,752)

※開館日数 357 日

※表中下段()書きは、前年度の実績

(公益財団法人宮津市民実践活動センター事業報告書)

(3) 中央公民館目的別利用状況

区分	件数 (件)	人数 (人)
大会	0	0
会議	313	5,692
講習会	65	1,936
研修会	99	2,430
式典	1	50
教室	1,133	14,251
展示	9	824
その他	542	5,148
合計	2,162	30,331

(公益財団法人宮津市民実践活動センター事業報告書)

(4) 中央公民館利用料金収入状況

区分	収入		
	件数(件)	金額(円)	
施設	大会議室	261	548,200
	小会議室	244	261,480
	談話室	292	219,770
	和室	161	194,900
	体験学習室	150	149,320
	宮津分館	1	0
	計	1,109	1,373,670
設備	冷房料	267	232,560
	暖房料	391	315,990
	計	658	548,550
合計	1,767	1,922,220	
前年度	2,063	2,142,640	

(公益財団法人宮津市民実践活動センター事業報告書)

(5) 中央公民館事業

事業名	開催回数(回)	受講者数(人)	会場
わくわく・星座観測	1	6	海と星が見える丘公園
夏休みおもしろ体験教室	1	12	世屋高原

第4節 図書館

「宮津市立図書館基本的運営方針」の4つの基本目標「学びと育ちを支える図書館」「市民に役立つ図書館」「市民が利用しやすい図書館」「出会いのある図書館」に基づき事業を行った。

1 図書館の事業概要

区 分	開催日	内容等
学校貸出文庫巡回配本	5月～3月	小学校6校・中学校1校
おはなし会	毎週土曜日	50回開催、871人参加
赤ちゃんおはなし会「めばえ」	月1回開催	0～2歳対象 12回開催 190人参加
雑誌&図書リサイクルデー	3月30日～3月31日	持ち帰り155人 628冊
こどもの読書週間行事	5月12日	季節の工作 15人参加
夏休み特別企画 「納涼こわいおはなし会」	8月8日	66人参加
特別展宮津市無形民俗文化財指定「宮津おどり」展	8月10日～8月31日	—
としょかん映画会	6月2日 7月14日 11月3日	「アルプスの少女ハイジ」66人参加 「紅白が生まれた日」47人参加 「大江山の鬼退治ほか」40人参加
図書館講座「野菜づくりのコツと裏ワザ」	第1回 8月29日 第2回 2月16日	58人参加 66人参加
読書週間行事 図書館オープン1周年記念イベント	10月27日 11月25日	大型紙芝居で楽しむおはなし会 「間人皇后」105人参加 児童文学作家「川北亮司」講演会 58人参加
1周年記念館内イベント	11月27日 11月20日～30日	オリジナル葉っぱイベント(先着50人) 図書館メッセージボード作成
クリスマスイベント 「なみちゃん1日図書館長」	12月24日	46人参加
子ども読書本のしおりコンテスト作品巡回展	2月20日～2月24日	入賞作品124点 宮津市応募作品51点
学校等の見学	4月24日 6月12日・10月12日 9月14日 11月6日 11月22日	宮津小学校3年生 46人 宮津幼稚園 45人 与謝の海支援学校小学部 19人 宮津小学校2年生町たんけん 15人 栗田幼稚園 23人
職場体験	6月12日～14日 6月21日～22日 8月1日～8日	与謝の海支援学校高等部3年 1人 宮津中学校2年生 4人 与謝の海支援学校高等部3年 1人
図書館視察	7月11日 8月2日 9月11日 9月20日 10月18日 11月14日	精華町教育委員会 5人 与謝地方中学校教育研究会 11人 京都市生涯学習振興財団労働組 10人 京丹波町教育委員会 11人 久美浜町民生児童委員協議会 34人 城陽市立図書館協議会 10人

テーマ別図書の展示	毎月	宮津の観光・産業関係・山崎洋子さんコーナー・図書館おすすめの本(0歳～小学校高学年)・川北亮司さんの本・高橋清さんコーナーほか
-----------	----	---

- ・移動図書館車運行 (図書館から2km超の18ステーションに3週間に1回水・土午後運行)
- ・レファレンス対応 (696件 内訳 口頭663件 電話31件 文書2件)
- ・京都府内外他図書館との相互貸借 (借受1,621冊 貸出1,632冊)
- ・予約・リクエスト (7,643件 内訳 窓口6,843件 インターネット645件 館内検索機155件)
- ・雑誌スポンサー制度 6社 (雑誌7タイトル 新聞1紙)
- ・図書館ボランティア 3人 (企画1人 配架2人)

2 宮津市立図書館協議会

- ・委員 13人
- ・開催概要

回	日時	内容
第1回	平成30年5月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度図書館協議会事業報告 ・平成29年度図書館事業について ・平成29年度図書館資料受入状況について ・平成29年度図書館利用状況について ・平成29年度図書館資料費決算について ・平成30年度事業計画について ・平成30年度図書館資料の購入計画と選択の基準について ・その他

3 蔵書冊数

(1) 図書資料

ア 図書

分類	受入(冊)			蔵書冊数(冊)				構成比
	一般書	児童書	計	一般書	前尾記念文庫	児童書	計	
総記	162	46	208	2,411	3,199	650	6,260	3.7%
哲学	311	61	372	2,754	2,556	425	5,735	3.4
歴史	377	257	634	5,965	4,876	2,432	13,273	8.0
社会	1,096	181	1,277	9,264	9,367	1,825	20,456	12.3
自然	696	319	1,015	4,009	1,210	3,610	8,829	5.3
工業	939	124	1,063	5,910	562	1,396	7,868	4.7
産業	423	51	474	2,315	735	865	3,915	2.3
芸術	765	222	987	6,026	1,829	2,426	10,281	6.2
語学	146	100	246	1,174	2,124	556	3,854	2.3
文学	2,054	2,486	4,540	37,114	4,398	42,231	83,743	50.2
紙芝居	—	62	62	—	—	2,605	2,605	1.6
合計	6,969 (793)	3,909 (943)	10,878 (1,736)	76,942	30,856	59,021	166,819	100%

年間除籍冊数 908冊 (うち一般書647冊、児童書261冊)

※ () 内は寄贈によるもので内数

イ 郷土資料	受入 52冊 (うち寄贈47冊)	所蔵数 1,914冊
ウ 行政資料	受入 14冊 (うち寄贈14冊)	所蔵数 1,342冊

(2) 視聴覚資料及び定期刊行物

区 分		受 入	除 籍	所蔵数
視聴覚資料	カセットテープ	0 巻(0)	0 巻	279 巻
	C D	38 枚(0)	—	217 枚
	ビデオ	0 巻(0)	0 巻	68 巻
	DVD	35 枚(4)	0 枚	159 枚
定期刊行物	新聞	8 紙(1)	—	—
	雑誌	966 冊(148)	499 冊	2,977 冊
	官公報	2 種(2)	—	—

※ () 内は寄贈によるもので内数

4 利用状況

(1) 開館日数 図書館 294 日 移動図書館車巡回日数 66 日

(2) 入館者数 148,193 人 (1 日平均 504 人)

(3) 貸出状況

ア 貸出数

(ア) 個人貸出

分 類	図 書 館			移 動 図 書 館			合 計
	一般書	児童書	計	一般書	児童書	計	
総 記	824 冊	336 冊	1,160 冊	11 冊	18 冊	29 冊	1,189 冊
哲 学	1,941	460	2,401	291	36	327	2,728
歴 史	3,674	2,614	6,288	71	177	248	6,536
社 会	5,208	835	6,043	53	33	86	6,129
自 然	3,410	5,214	8,624	88	261	349	8,973
工 業	11,027	2,004	13,031	1,153	66	1,219	14,250
産 業	2,788	665	3,453	168	42	210	3,663
芸 術	5,311	3,082	8,393	153	117	270	8,663
語 学	834	467	1,301	7	14	21	1,322
文 学	31,077	47,634	78,711	3,042	2,990	6,032	84,743
紙芝居	—	832	832	—	30	30	862
小 計	66,094 ※ (232)	64,143	130,237	5,037 ※ (2)	3,784	8,821	139,058 ※ (234)
雑 誌	—	—	5,220 冊	—	—	493 冊	5,713 冊
C D	—	—	207 枚	—	—	0 枚	207 枚
貸出文庫	—	—	48 冊	—	—	0 冊	48 冊
合 計	—	—	135,712	—	—	9,314	145,026

※一般のうち () 内は、前尾記念文庫蔵書で内数

(イ) 団体貸出

登録 団体	貸出 団体	貸出館	貸 出 数					合 計
			一般書	児童書	紙芝居	雑 誌	C D	
52 団体	延455 団体	図書館	1,376 冊 (0)	4,796 冊 (1,225)	1,442 組 (372)	387 冊 (0)	5 枚	8,006 (1,597)
		移動 図書館	16	1,214	0	0	0	1,230
		合 計	1,392	6,010	1,442	387	5	9,236

(ウ) 学校貸出文庫

小 学 校			中 学 校			
学校名	配本回数	配本冊数	学校名	配本回数	配本セット数	冊数
宮 津	3 回	2,310 冊	栗 田	3 回	(3×3)9 セット	450 冊
栗 田	7	1,980	合 計		9	450 (180)
吉 津	8	2,240				
府 中	7	1,960	※中学校 1 セットは 50 冊で編成()内は一般書である。			
日 置	8	2,000				
養 老	4	1,040				
合 計		11,530				
※京都府立図書館貸出文庫より 1,630 冊借受						

(エ) 貸出総数

区 分	個人貸出		団体貸出		学校貸出文庫	合 計
	図書館	移動図書館	図書館	移動図書館		
一般図書	66,094 冊	5,037 冊	1,376 冊	16 冊	180 冊	72,703 冊
児童図書	64,143	3,784	6,238	1,214	11,800	87,179
雑 誌	5,220	493	387	0	—	6,100
C D	207 枚	0 枚	5 枚	0 枚	—	212 枚
府立貸出文庫	48 冊	—	—	—	—	48 冊
合 計	135,712	9,314	8,006	1,230	11,980	166,242
前 年 度	75,822	5,699	5,151	0	4,640	91,312
増 減	59,890	3,615	2,855	1,230	7,340	74,930

イ 貸出者数

(単位：人)

区 分	図書館			移動図書館			合 計	比率
	男	女	計	男	女	計		
小 学 生 (含幼・保)	2,797	3,643	6,440	373	431	804	7,244	18.8%
中 学 生	190	426	616	0	0	0	616	1.6
高 校 生	65	281	346	0	1	1	347	0.9
一 般 成 人	9,832	19,145	28,977	177	1,238	1,415	30,392	78.7
合 計	12,884	23,495	36,379	550	1,670	2,220	38,599	100
前 年 度	6,517	12,627	19,144	185	823	1,008	20,152	
増 減	6,367	10,868	17,235	365	847	1,212	18,447	

ウ 登録者数

(単位：人)

区 分	男	女	合 計
小 学 生 (含幼・保)	548	553	1,101
中 学 生	260	256	516
高 校 生	305	308	613
一 般 成 人	3,440	5,752	9,192
合 計	4,553	6,869	11,422
前 年 度	4,070	5,960	10,030
増 減	483	909	1,392

広域貸出	在住
福 知 山 市	13
綾 部 市	9
舞 鶴 市	70
与 謝 野 町	468
伊 根 町	38
京 丹 後 市	265
計	863

※ 登録率 63.9% (前年度 55.1%) 人口 17,909 人 宮津市のみ 10,088 人 (56.3%)

※ 平成 30 年 4 月 1 日から 7 市町連携による広域貸出制度開始

第4節 スポーツ振興

「第2期宮津市スポーツ推進計画」（2018年～2022年までの5ヶ年計画）を策定するとともに、同計画の基本理念に掲げる「スポーツを通じた人とまちの元気づくり」を目指し、（公財）宮津市民実践活動センター、宮津市体育協会（現宮津市スポーツ協会）、NPO法人 Sports Club RAINBOWなどと連携を図り、青少年から高齢者に至るまで幅広い層の市民を対象とした各種スポーツ教室・大会の開催、ニュースポーツ教室を行った。

また、競技スポーツの普及・振興を図るため、宮津市体育協会等スポーツ関係団体への支援や組織強化に努めた。

1 市民スポーツ事業

日常的なスポーツ活動の充実・促進を図るため、スポーツ推進委員による巡回ニュースポーツ教室や、各種スポーツ大会を開催し、スポーツに接する機会の提供に努めた。

(1) スポーツ教室

教室名	対象	参加人員等
巡回ニュースポーツ教室 （スポーツ推進委員主管事業） 9地区 計17回	市民	延べ126人 （スポーツ推進委員派遣人数延べ65人）
少年少女ヨット体験教室 2日間 平成30年6月10日、17日	小学生 （1～6年生）	延べ18人
少年少女スキー教室 2日間 平成31年1月14日、2月3日	小学生 （4～6年生）	積雪不足により中止

(2) スポーツ大会

大会名	対象	参加人員等
宮津市小学生陸上競技記録会 平成30年4月29日	小学生 （5・6年生）	55人
宮津市長杯争奪与謝地方中学校野球大会 平成30年6月2日	中学生	6チーム 92人
宮津市小学生陸上競技大会 平成30年8月26日	小学生 （5・6年生）	57人
市民グラウンドゴルフ交流会 （スポーツ推進委員主管事業） 平成30年10月14日	市民	122名（団体14チーム参加）
みやづユニカール大会 （スポーツ推進委員主管事業） 平成31年3月3日	市民	6チーム 21人 （スポーツ推進委員派遣人数5人）

(3) スポーツ推進委員

地域・生涯スポーツの振興を図るため、各種団体からの要請に応じてニュースポーツの普及・指導等を行った。また、委員の資質向上を図るため、研修会に参加した。

ア スポーツ推進委員研修

- ・第51回京都府スポーツ推進委員研究大会（京丹波町） 4人参加
- ・近畿スポーツ推進委員研究協議会（宇治市） 5人参加
- ・京都府スポーツ推進委員協議会地区別事業【丹後ブロック】
実技講習（卓球バレー実技講習会） 5人参加（与謝野町加悦地域公民館）
救急講習会 2人参加（京丹後市アグリセンター大宮）

イ 協力事業

- ・天橋立ツーデーウォーク コースマスター及びアンカーマン 雨天により中止
平成30年9月29日・30日

2 スポーツ大会参加

本市のスポーツ競技力向上と、北部四市の友好と親睦を図るため、各種大会に参加した。

大会名	日程
第66回四都市体育大会（春季大会・福知山市〔当番市〕）	平成30年5月13日
第67回四都市体育大会（冬季大会・綾部市〔当番市〕）	平成31年1月27日 積雪不足により中止
第41回京都府民総合体育大会（府下一円）	平成30年10月28日ほか

3 スポーツ大会開催支援事業

全国的、広域的な大会の誘致及び開催支援により、選手の競技機会の拡充を図るとともに、一流スポーツを間近に見る機会を創出し、市民が感動を共有できる環境づくりに努めた。

大会名等	主催（管）団体	市補助金	参加者数
OP級関西選手権大会 平成30年6月2日～3日	宮津市ヨット協会	54,000円	29人
“京都府知事杯”第29回ビーチバレー 京都（天橋立フェスティバル） 平成30年6月25日	京都府ビーチバレーボール 連盟	45,000円	34チーム
第15回丹後ベテラン卓球大会 平成30年9月9日	丹後卓球ベテラン会	90,000円	57チーム
第27回近畿実年ソフトボール大会 平成30年10月6日	京都府ソフトボール協会 宮津市ソフトボール協会	54,000円	12チーム
第4回宮津市長杯少年少女レスリング 選手権大会 平成31年2月24日	京都府レスリング協会	90,000円	13チーム 153人

4 スポーツ大会誘致事業

丹後大学駅伝競走（関西学生対校駅伝）大会を誘致し、一流スポーツを間近に見る機会を創出し、市民が感動を共有できる環境づくりに努めた。

大会名等	開催日	市補助金等
丹後大学駅伝競走大会 （第80回関西学生対校駅伝競走大会）	平成30年11月17日	150,000円

5 スポーツ関係団体運営補助金

団体名	市補助金
宮津市体育協会（加盟団体20）	1,950,000円
宮津マーチングバンド運営委員会	200,000円

6 教育バス運行事業

幼稚園、小・中学校の教育活動、社会教育関係団体等の事業活動に教育バスを運行委託した。

委託先	委託料	使用件数	走行距離
京丹観光バス株式会社	2,432,700円 (2,704,320円)	165件 (199件)	18,490km (20,280km)

※表中下段（ ）書きは、前年度の実績

7 市民体育館利用状況

(1) 指定管理料等

指定管理者に公益財団法人宮津市民実践活動センターを指定し、管理運営を委託した。

指定管理料	管理経費	利用料金
12,753,037円	19,156,142円	6,403,105円

(2) 開館日数 359日

(3) 宮津市民体育館利用状況

区 分	競 技 場	剣 道 場	柔 道 場	多目的練習場	トレーニング室
件 数 (単位：件)	1,149 (1,216)	562 (604)	352 (307)	573 (609)	3,476 (3,807)
人 数 (単位：人)	37,491 (36,433)	10,497 (12,025)	5,207 (4,385)	7,995 (8,695)	3,861 (4,416)

会議室	合 計
534 (544)	6,646 (7,087)
5,737 (5,076)	70,788 (71,030)

※表中下段()書きは、前年度の実績

(公益財団法人宮津市民実践活動センター事業報告書)

(4) 宮津市民体育館種目別利用状況

内 容		件数 (件)	人数 (人)
ス ポ ー ツ	卓 球	738	12,993
	硬 式 テ ニ ス	31	476
	ソ フ ト テ ニ ス	49	1,022
	バ レ ー ボ ー ル	18	644
	ソ フ ト バ レ ー ボ ー ル	355	5,427
	バ ド ミ ン ト ン	105	2,336
	バ ス ケ ッ ト ボ ー ル	148	3,991
	エ ア ロ ビ ク ス	126	2,818
	太 極 拳	67	817
	剣 道	28	546
	柔 道	86	2,340
	合 気 道	90	1,089
	空 手	154	1,482
	踊 り	159	1,595
	体 操	138	1,706
	社 交 ダ ン ス	57	570
	ク ラ シ ッ ク バ レ エ	0	0
	フ ォ ー ク ダ ン ス	34	1,020
	ト レ ー ニ ン グ	3,496	4,291
	レ ク リ エ ー シ ョ ン	64	1,264
マ ー チ ン グ バ ン ド	80	1,146	
そ の 他	519	13,691	
小 計	6,542	61,264	
文 化	文 化	1	23
	そ の 他	103	9,501
	小 計	104	9,524
合 計		6,646	70,788

(公益財団法人宮津市民実践活動センター事業報告書)

(5) 宮津市民体育館利用者別利用状況

区 分	件数(件)	人数(人)
児 童 ・ 生 徒	736	20,463
一 般	5,910	50,325
合 計	6,646	70,788

(公益財団法人宮津市民実践活動センター事業報告書)

(6) 宮津市民体育館利用料金収入状況

区 分	収 入		
	件数(件)	金 額(円)	
施 設	ア リ ー ナ	386	2,775,646
	剣 道 場	196	667,926
	柔 道 場	85	431,506
	多目的練習場	91	499,622
	トレーニング室	423	931,400
	会 議 室	239	279,665
	小 計	1,420	5,585,765
設 備	冷 暖 房 料	158	119,250
	附 属 設 備	728	698,090
	小 計	886	817,340
合 計	2,306	6,403,105	

(公益財団法人宮津市民実践活動センター事業報告書)

第21章 文化振興課

1 文化振興推進事業

(1) 市民文化の振興事業

宮津市文化団体協議会への活動支援や宮津市民文化祭の開催、宮津阪急ビル3Fの浜町ギャラリーの利用調整等を通じて、各文化団体等の自主的な活動の活性化や、市民が身近に文化・芸術に触れる機会の提供に努めた。

ア 宮津市文化団体協議会（加入35団体）の活動支援

- 市民夏季文化活動 13の講座等の広報
- 秋・冬の文化活動行事 8の事業(発表会等)の広報
- 機関紙「文化の潮」58号の発行(各戸配布)

イ 第45回宮津市民文化祭の開催(11月2～4日)

(宮津市文化団体協議会、(公財)宮津市民実践活動センター、宮津市教育委員会の共催)

	開催日	会場	出演及び出品種別	出演団体・出品者数	観覧者数
音楽祭	平成30年 11月3日(土)	宮津会館	吹奏楽、ピアノ独奏、ソプラノ独唱、合唱、オカリナ演奏、全員合唱	9団体 (11団体)	622人 (712人)
茶席	11月4日(日)		呈茶(ホワイエ)	1団体 (1団体)	—
芸能祭	11月4日(日)		大正琴、日本舞踊、クラシックバレエ、太鼓、尺八、箏曲、民謡、民踊、フォークダンス、太極拳、三味線、新舞踊	16団体 (16団体)	667人 (600人)
美術展	11月2日 (金・祝) ～	みやづ歴史の館 宮津会館	書、絵画、工芸、写真、華、自由作品 出品点数264点(268点)	135人 (250人)	824人 (1,069人)
			ふれあいほっとさろん *11月2日(金)～4日(日)	1団体 (1団体)	—
宮津市歴史資料館特別開館	11月4日(日)	みやづ歴史の館 4階	常設展示室の開館 宮津市史、展示図録等の販売	—	290人 (262人)

※観覧者数等の()書きは、前年度の実績

ウ 浜町ギャラリー利用状況(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

利用件数計	利用日数計	使用料計	来場者数計
34件	232日	129,000円	14,000人

(2) 市民地方講座等の開催支援

「宮津おどり」を主体とする地域の伝統芸能の普及、継承のため、宮津おどり振興会が実施する市民地方講座、宮津小学校での出前体験講座の取組みを支援した。

- 講座内容 宮津節などの地方(太鼓・三味線等)の体験・練習
- 開催時期 平成30年6月～平成31年3月(2講座 延21回開催)

講座種別・時刻等	会場	実施日	回数	受講者数
市民地方講座 (土:13:00～16:00)	歴史の館和室 ほか	7/14・8/11・9/8・10/13・11/10 12/8・1/12・2/9	8回	17人 (延66人)

宮津小学校 出前体験講座 (木：16:00～17:00)	宮津小学校 家庭科室	6/28・7/5・9/6・10/11・10/25・11/8 11/28・1/10・1/24・2/7・2/21・3/7 3/14	13回	11人 (延42人)
------------------------------------	---------------	---	-----	---------------

2 文化財保護

1 埋蔵文化財調査事業(市内遺跡発掘調査事業)

市内遺跡の保護と活用を図るため、年次計画に基づき市内遺跡の発掘調査を実施したほか、埋蔵文化財包蔵地内での開発行為との調整を図るとともに、必要に応じ工事立会を行った。

なお、市内遺跡の発掘調査に当たっては「丹後府中遺跡群発掘調査委員会」の指導を得た。

(1) 市内遺跡の発掘調査

ア 安国寺遺跡発掘調査

6ヶ所の調査区を設定し、範囲内容確認調査を実施した。調査面積は140㎡。奈良から平安時代と考えられる柱跡のほか、和同開珎、万年通宝、神功開宝がまとまって31枚出土し、丹後国府に関連する遺跡の可能性が高まった。また、調査の終了後、成果の周知のため現地説明会を開催した。

- ・現地調査期間 平成30年10月9日～平成30年12月21日
- ・説明会等
 - 小学生野外学習会 12月14日 40人参加
 - 現地説明会(一般対象) 12月15日 45人参加

イ 丹後府中遺跡群発掘調査委員会(※日程調整ができず開催せず。個別に現地指導を受ける)

実施日(現地指導)	主な議事内容等
H30/10/29・11/2・11/7	・学識経験者委員による現地指導
H30/11/27・12/17・12/18	

ウ 事業費 2,553,693円

(財源内訳)		
	・国宝重要文化財等保存整備費補助金(国庫補助金)	1,250,000円
	・埋蔵文化財緊急発掘調査費補助金(府補助金)	625,000円
	・市一般財源	678,693円

2 文化財保護事業

文化財保護審議会の開催、宮津市指定文化財の指定、史跡等への説明板の設置更新のほか、社寺等が所有する文化財の保全に係る相談や防火防犯活動、また市民等が行う文化財保全活用に係る取組み等の協力を通じ、市内所在の有形無形の文化財の保護と活用を図った。

(1) 宮津市文化財保護審議会

委員：10人 任期：2年(平成30年4月1日～令和2年3月31日)

開催日	主な議事内容等
平成30年5月17日	<ul style="list-style-type: none"> ・委嘱辞令交付・会長及び職務代理者の選出 ・平成29年度文化財保護関係事業報告並びに平成30年度事業計画 ・平成30年度両丹文化財保護連絡協議会の取組みについて ・宮津市歴史資料館の再開館に係る検討について ・宮津市指定文化財の候補物件について
平成31年2月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・京都府祭り・行事調査について ・文化財関係事業の計画内容・進捗状況について

※宮津市内国・府・市指定等文化財件数一覧（平成 31 年 3 月 31 日現在）

（単位：件）

種 別	建 造 物	美術工芸品							有 形 民 俗 文 化 財	無 形 民 俗 文 化 財	文 化 的 景 観	史 跡 名 勝 天 然 記 念 物	そ の 他	合 計
		絵 画	彫 刻	工 芸 品	書 籍 ・ 典 籍	古 文 書	考 古 資 料	歴 史 資 料						
区 分														
国宝・特別名勝	0	0	0	0	0	1	0	0	-	-	-	1	-	2
国指定・選定	2	1	6	5	1	2	1	0	1	0	1	2	2	24
国登録	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	10
府指定・選定等	6	4	5	2	2	6	3	1	0	2	1	4	1	37
府登録	1	0	0	1	0	1	0	0	3	2	-	1	-	9
府暫定登録	9	25	5	0	0	0	5	0	2	0	-	3	-	49
市指定	6	8	14	3	2	2	2	2	10	5	-	9	-	63
計	24	38	30	11	5	12	11	3	16	9	2	20	13	194

（2）文化財説明板の設置及び更新

名 称	区 分	設置場所
「桜山と大久保山城跡」	更新	字万町
「本庄宗秀・宗武の墓」	更新	字万町

（3）両丹文化財保護連絡協議会

- ・開催日 平成 30 年 10 月 23 日（火）
- ・開催市 宮津市
- ・参加者 両丹地域の文化財保護審議会委員等、行政関係者 約 60 名
- ・テーマ 民間伝承行事の採録（各市町から事例報告）
- ・講演 「暮らしの中の伝統「丹後の年中行事と民間伝承」（講師：八木 透氏）

3 文化的景観保護推進事業

重要文化的景観の選定を受けた天橋立及び府中、文珠地区において「重要な構成要素」の所有者が実施する修景等の整備事業（設計・工事等）に対し補助金交付等の支援を行った。また、追加選定を予定する宮津地区を対象として、ブラミヤヅ（まち歩き）やフォーラム等の普及啓発事業を実施し、選定申出に向けた機運醸成に努めた。なお、事業の実施に当たり「宮津市文化的景観検討委員会」の指導を得た。

（1）宮津市文化的景観検討委員会

開 催 日	主な議事内容等
平成30年5月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 29 年度の事業報告 ・平成 30 年度の事業計画 ・平成 30 年度の整備事業について
平成31年3月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年度の事業報告 ・宮津地区の選定と今後の事業計画 ・平成 31 年度の整備事業について

(2) 普及啓発事業

ア ブラミヤヅ 古地図を使った市街地まち歩き (全2回 延べ60人参加)

第1回 平成30年11月11日(日) 「ブラミヤヅ&ウィキペディアタウン」 20名参加

第2回 平成30年11月18日(日) 「宮津祭りの巡幸路と町並みをたどる」 40名参加

※西部地区公民館、西部地区自治連合協議会と共催

イ 文化的景観フォーラム「宮津祭と宮津城下」

平成30年12月2日(日) 研究発表：大西 了、吉野健一、松田法子ほか 200人参加

※山王宮神輿組との共催

(3) 重要な構成要素の整備事業

「重要な構成要素」の所有者が実施する修景等の整備事業(設計・工事等)に対し、「宮津市文化的景観整備事業補助金交付要綱」に基づき補助金を交付した。また、7月豪雨災害による復旧事業として、傘松ケーブルと一の宮駅の事業を実施した。

・補助率等 事業費(補助対象経費)の1/2 上限10,000,000円(うち国庫補助分1/2)

○平成30年度補助対象事業一覧

ア 真名井神社(第Ⅲ期)	事業費：50,413,660円
(財源内訳)	・宮津市文化的景観整備事業補助金 10,000,000円 ・所有者負担金 40,413,660円
イ 傘松ケーブル(災害復旧)	事業費：1,190,000円
(財源内訳)	・宮津市文化的景観整備事業補助金 595,000円 ・所有者負担金 595,000円
ウ 一の宮駅(災害復旧)	事業費：980,000円
(財源内訳)	・宮津市文化的景観整備事業補助金 490,000円 ・所有者負担金 490,000円
エ 溝尻舟屋(実施設計)	事業費：1,000,000円
(財源内訳)	・宮津市文化的景観整備事業補助金 500,000円 ・所有者負担金 500,000円

(4) 整備計画立案に関する事前調査

ア 保存計画策定に関する支援業務

イ 溝尻舟屋(第4次)

4 重要文化財旧三上家住宅

指定管理者に、「元結屋27」を指定し、管理運営を委託した。

(1) 指定管理料等

指定管理料	管理経費	利用料金	その他収入
4,200,000円	5,601,955円	1,401,950円	5円

(元結屋27業務報告書)

(2) 開館状況等

ア 開館日数 358日

イ 観覧者数及び観覧料収入

区分	基本料金			宿泊者 優待券	減免	合計
	個人	団体	小計			
人数 (単位：人)	2,956 (2,493)	891 (841)	3,847 (3,334)	269 (353)	494 (910)	4,610 (4,597)
金額 (単位：円)	1,029,300 (865,150)	264,400 (248,900)	1,293,700 (1,114,050)	80,400 (105,000)	12,850 (6,425)	1,386,950 (1,225,475)

※表中下段()書きは、前年度の実績

(元結屋27業務報告書)

ウ 施設利用状況

区 分	オクザシキ	茶 室	合 計
件数 (単位:件)	1 (1)	3 (0)	4 (1)
金額 (単位:円)	2,400 (1,200)	12,600 (0)	15,000 (1,200)

※表中下段 () 書きは、前年度の実績
(元結屋 27 業務報告書)

エ 自主事業の実施

事 業 名 称	期 間	入館者数
・ 柏餅接待 (柏餅とほうじ茶)	5月5日	49人
・ 花嫁衣裳の展示 ・ まち歩き写真パネル展示	10月16日～22日	70人
・ 火鉢の展示	10月23日～10月31日	119人
・ 宮津高等学校建築家茶話会	11月1日	30人
・ 関西文化の日(無料公開)	11月18日～19日	25人
・ 天橋義塾紙芝居	12月8日	120人
・ 新成人 記念写真サービス	1月13日	57人
・ お雛様展示	2月5日～3月30日	479人
・ ひな祭り お接待と宮津おどり (ひなあられと甘酒の接待) ・ ひなまつりコンサート	3月3日	77人
・ 丹後ちりめん300年事業	3月24日	36人

(元結屋 27 業務報告書)

オ 利用促進

- ・ 施設案内パンフレット・チラシを旅館・観光関連施設等に配布するとともに、誘客キャンペーン等において案内チラシを配布し、情報発信を実施した。
- ・ 天橋立観光協会と連携し、旅館・ホテル等に宿泊者優待券を配架した。
- ・ 展示や茶会等の自主事業の実施により、施設のPRと誘客推進を図った。
- ・ 旧三上家住宅前の私有地を借上げ、駐車場(2台分)を確保し、利用者の利便を図った。
- ・ 特産品の販売を行い、地元産品のPRと利用者の利便を図った。
- ・ スタッフ研修の実施により、接客の向上を図った。

5 みやづ歴史の館

指定管理者に、公益財団法人宮津市民実践活動センターを指定し、管理運営を委託した。

(1) 指定管理料等

施 設	指定管理料	管理経費	利用料金
中央公民館分	3,155,166 円	46,758,630 円	1,922,220 円
歴史の館分	39,633,184 円		2,048,060 円
合 計	42,788,350 円	46,758,630 円	3,970,280 円

(公益財団法人宮津市民実践活動センター事業報告書)

(2) 文化ホール利用状況

区 分	大会	講演会	講習・研修会	公演	発表会	式典	その他	合計
利用件数 (単位:件)	1 (2)	12 (8)	11 (11)	18 (13)	16 (19)	4 (2)	44 (33)	106 (88)
利用人数 (単位:人)	150 (300)	2,100 (1,360)	1,760 (1,580)	3,393 (2,493)	2,160 (2,380)	570 (300)	3,498 (2,487)	13,631 (10,900)

※開館日数 310日

※表中下段()書きは、前年度の実績

(公益財団法人宮津市民実践活動センター事業報告書)

(3) 文化ホール利用料金収入状況

区 分		収 入	
		件数(件)	金額(円)
施設	文化ホール	95	891,270
	計	95	891,270
設 備	冷房料	24	401,680
	暖房料	27	167,240
	舞台設備	70	231,640
	照明設備	56	128,150
	音響設備	36	160,300
	映像設備	22	66,900
	その他	11	880
	計	246	1,156,790
合 計	341	2,048,060	

(公益財団法人宮津市民実践活動センター事業報告書)

6 宮津市歴史資料館

平成19年4月1日から休館中であるが、収蔵庫等の維持管理に努めるとともに、収蔵資料等の貸出し等を行った。

また、日本遺産「荒波を越えた男たちが紡いだ異空間 ～北前船奇港地・船主集落～」の追加認定にあわせて特別開館を行い、企画展、関連イベントを実施するとともに、資料館の再開館に向けて、関連団体等の意見聴取やフォーラムを開催し、資料館再開館のあり方や運営指針等を検討した。

さらに、宮津市が主催・共催するイベント等にあわせて常設展示室の特別開館を行うとともに、「宮津市歴史資料館に係る特別利用要項」に基づいて特別利用の受入れを行った。

(1) 企画展、関連イベント

ア 企画展

- ・名 称 宮津城下町と北前船
- ・開催期間 平成30年4月28日(土)～5月20日(日)
- ・会 場 宮津市歴史資料館企画展示室
- ・入館者数 553名

イ 関連イベント

- ・博物館でコンサート ～時の響き～
4月29日(日) 歴史資料館エントランス 参加者：90名
- ・紙芝居 「北前船 ～荒海に向かう由良の船乗りだち～」
5月12日(土) みやづ歴史の館 3階大会議室 参加者：50名

(2) フォーラム

- ・ 名 称 博物館連携フォーラム「博物館×学校×地域社会＝ ???」
- ・ 開催期間 平成 30 年 5 月 14 日(日)
- ・ 会 場 宮津市歴史資料館天空劇場
- ・ 講 師 村野 正彰(京都文化博物館学芸員)ほか
- ・ 参加者 20 名

(3) 特別開館・特別利用実績

(1) 特別開館	入館者：843人	
ア 4月28日～5月20日	特別開館&企画展(日本遺産認定記念)	入館者：553人
イ 11月2日～11月4日	宮津市民文化祭	入館者：290人
(2) 特別利用	利用者：237人	
ア 5月28日	日本遺産セレモニー	利用者：20人
イ 8月4日	京丹後市博士講座	利用者：25人
ウ 8月6日	老人大学	利用者：25人
エ 8月9日	初任者研修「ふるさと学習」	利用者：17人
オ 9月22日	古代丹波歴史研究会	利用者：150人

7 世界遺産

1 天橋立の世界遺産登録推進

天橋立の世界遺産登録を目指す上で必要となる国際的な観点からの「顕著な普遍的価値」を証明していくため、天橋立世界遺産登録可能性検討委員会による学術的な調査研究等を進めるとともに、次の事業を行った。

(1) 「天橋立世界遺産講演会」の開催

開催日	平成 31 年 2 月 24 日
場 所	ホテル北野屋(宮津市)
主 催	天橋立を世界遺産にする会、京都府、宮津市、伊根町、与謝野町
内 容	○ 講演 ・「世界遺産登録のケース・スタディー ～イギリス・ノーフォーク州海岸部の先史考古学～」 講師：アンドリュー・ハッチソン氏(ノーフォーク州環境マネージャー) ・「世界文化遺産を巡る情勢について」 講師：鈴木 地平氏(文化庁文化資産活用課調査官) ○ 参加者 約 100 名

(2) 海外専門家の現地視察及び意見交換会

天橋立の世界遺産登録に不可欠である顕著な普遍的価値の証明に向けて、今後の取組を効果的に進めていくため、海外の専門家を招いて現地視察及び意見交換会を開催した。(天橋立世界遺産登録可能性検討委員会の主催)

- ・ 日 時 平成 31 年 2 月 23・24 日
- ・ 出席者 アンドリュー・ハッチソン氏(ノーフォーク州環境マネージャー)
鈴木 地平 文化庁文化資産活用調査官

今井 一雄 天橋立を世界遺産にする会会長

城崎 雅文 宮津市長

ほか

・場 所 (現地視察) 籠神社、成相寺、天橋立 など

2 天橋立を世界遺産にする会

天橋立の世界遺産登録に向けた気運醸成を図る住民組織「天橋立を世界遺産にする会(会長：今井一雄 宮津商工会議所会頭)」の活動を支援した。

(1) 主な活動

天橋立世界遺産登録PR事業	○会員1万人運動の展開 個人会員数1万人を目標とし、各種イベント等でリーフレットなどを配布し、会員数増加に努めた。 ○旅行情報誌でのPR記事掲載、広告等 旅行情報誌「旅楽」に当会のPR記事を掲載したほか、立体駐車場壁面や宮津高校及び橋立中学校にパネルや看板を継続設置し、PRを行った。
その他の事業	○他団体との連携 クリーンはしだて1人1坪大作戦等(天橋立を守る会等)

(2) 決算の状況

・歳出 2,059,534円

・歳入 2,485,387円(宮津市補助金1,416,000円、伊根町補助金106,000円、与謝野町補助金478,000円、会費169,100円、その他316,287円)

第22章 選挙管理委員会

1 委員会開催状況

開催年月日	付 議 事 項
平成30年6月1日	選挙人名簿の定時登録、第19投票所閉鎖時刻の繰上げ、宮津市公職選挙事務執行規程の一部改正ほか
平成30年6月16日	宮津市長選挙及び宮津市議会議員一般選挙における選挙人名簿の選挙時登録ほか
平成30年6月17日	宮津市長選挙及び宮津市議会議員一般選挙における候補者の氏名及び党派別の名称の投票所内掲載順序を定めるくじ、宮津市議会議員一般選挙における選挙公報の掲載順序を定めるくじ
平成30年9月3日	選挙人名簿の定時登録ほか
平成30年12月3日	選挙人名簿の定時登録、京都海区漁業調整委員会委員選挙人名簿の確定、宮津市議会議員及び宮津市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例改正の取扱いほか
平成31年3月1日	選挙人名簿の定時登録、京都府議会議員一般選挙の日程、海区漁業調整委員会の委員の選挙の取扱い、社会福祉法人みねやま・ルートの不在者投票のできる施設の登録ほか
平成31年3月28日	京都府議会議員一般選挙における選挙人名簿の選挙時登録、統一地方選挙の管理執行ほか

2 選挙人名簿

(1) 選挙人名簿

永久選挙人名簿の登録者数と地方自治法の規定による選挙権を有する者の総数の50分の1の数等は、次のとおりであった。

登録期日	男	女	計	50分の1の数	3分の1の数	6分の1の数
平成30年6月1日	7,514 人	8,427 人	15,941 人	319 人	5,314 人	2,657 人
平成30年6月16日	7,524	8,432	15,956	320	5,319	2,660
平成30年9月3日	7,469	8,360	15,829	317	5,277	2,639
平成30年12月3日	7,416	8,344	15,760	316	5,254	2,627
平成31年3月1日	7,406	8,341	15,747	315	5,249	2,625
平成31年3月28日	7,387	8,336	15,723	315	5,241	2,621

また、在外選挙人名簿の登録者数は、次のとおりであった。

登録期日	男	女	計
平成30年6月1日	2 人	8 人	10 人
平成30年9月3日	2	8	10
平成30年12月3日	2	8	10
平成31年3月1日	2	8	10

(2) 京都海区漁業調整委員会委員選挙人名簿

平成30年9月1日現在で調製し、同年12月5日確定の京都海区漁業調整委員会委員選挙人名簿の登録者数は、次のとおりであった。

投票区数	男	女	法 人	計
9	291 人	74 人	1 件	366人

3 検察審査員候補者予定者の選定

検察審査会法の規定に基づき平成31年度検察審査員候補者予定者の選定を行い、次のとおり各群の候補者予定者を選定した。

第1群 19人	第2群 19人	第3群 19人	第4群 19人
---------	---------	---------	---------

4 裁判員候補者予定者の選定

裁判員の参加する刑事裁判に関する法律の規定に基づき、平成31年度裁判員候補者予定者44名を選定した。

5 啓発活動の実施

選挙が明るく公正に行われ、選挙民の意思が政治に正しく反映される選挙を実現するため、次のとおり啓発活動等を行った。

(1) 選挙街頭啓発

選挙名	期日	参加者数	場所
宮津市議会議員一般選挙	平成30年6月23日	12人	宮津シーサイドマーケットMipple周辺
京都府議会議員一般選挙	平成31年3月31日	9人	宮津シーサイドマーケットMipple周辺

(2) 明るい選挙ポスター募集事業

- ポスター 応募作品8点（宮津中学校5点、栗田中学校3点）
 結 果 京都府 特別賞1点（宮津中学校1点）

6 平成30年4月8日執行京都府知事選挙

(1) 地区別投票者数及び投票率

地区	有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	
宮津	7,611人	3,444人	4,167人	45.25%	
上宮津	979	508	471	51.89	
栗田	1,635	852	783	52.11	
吉津	1,291	640	651	49.57	
府中	1,541	748	793	48.54	
日置	621	335	286	53.95	
世屋	96	60	36	62.50	
養老	795	408	387	51.32	
日ヶ谷	162	97	65	59.88	
由良	980	416	564	42.45	
合計	男	7,385	3,521	3,864	47.68
	女	8,326	3,987	4,339	47.89
	計	15,711	7,508	8,203	47.79

(2) 開票状況（宮津市開票区）

有効投票数	無効投票数	投票総数	無効投票率	持帰り票
7,387票	121票	7,508票	1.61%	0票

(3) 候補者別得票数（宮津市開票区）

候補者氏名	生年月日(年齢)	所属党派	職業	得票数
にしわき 隆俊	昭和30.7.16(満62歳)	無所属	無職	4,581票
福山 和人	昭和36.3.5(満57歳)	無所属	弁護士	2,806

(4) 当選者

西脇 隆俊

7 平成30年6月24日執行宮津市長選挙

(1) 無投票

(2) 当選者

城崎 雅文（昭和46年6月14日生（満47歳）、所属党派：無所属）

8 平成30年6月24日執行宮津市議会議員一般選挙

(1) 地区別投票者数及び投票率

地区	有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	
宮津	7,562人	4,693人	2,869人	62.06%	
上宮津	969	651	318	67.18	
栗田	1,636	1,039	597	63.51	
吉津	1,287	858	429	66.67	
府中	1,542	1,080	462	70.04	
日置	618	410	208	66.34	
世屋	98	68	30	69.39	
養老	789	543	246	68.82	
日ヶ谷	162	129	33	79.63	
由良	970	510	460	52.58	
合計	男	7,354	4,611	2,743	62.70
	女	8,279	5,370	2,909	64.86
	計	15,633	9,981	5,652	63.85

(2) 開票状況

有効投票数	無効投票数	投票総数	無効投票率	持帰り票
9,883票	98票	9,981票	0.98%	0票

(3) 候補者別得票数

候補者氏名	生年月日(年齢)	所属党派	職業	得票数	当落別
松本 隆	昭和33. 6. 25(満60歳)	公明党	政党役員	1,038票	当
坂根 栄六	昭和53. 2. 20(満40歳)	無所属	市議会議員	988	
星野 和彦	昭和41. 1. 6(満52歳)	無所属	宮津を元気に する会代表	842	
松浦 登美義	昭和33. 8. 14(満59歳)	公明党	政党役員	792	
長本 義浩	昭和39. 6. 8(満54歳)	無所属	建具製造業経営者	675	
河原 末彦	昭和28. 1. 10(満65歳)	無所属	農業	655	
横川 秀哉	昭和41. 9. 21(満51歳)	無所属	(株)時計のよこかわ 代表取締役	631	
小濃 孝之	昭和29. 9. 1(満63歳)	日本共産党	農業	622	
徳本 良孝	昭和27. 11. 23(満65歳)	自由民主党	行政書士	611	
向山 禎彦	昭和31. 11. 26(満61歳)	無所属	無職	527	
北 仲 篤	昭和38. 6. 7(満55歳)	無所属	無職	524	
久保 浩	昭和35. 4. 24(満58歳)	無所属	(株)にしがきイチゴ 栽培等従事者	522	
長林 三代	昭和32. 9. 4(満60歳)	日本共産党	宮津市議会議員	510	
安達 稔	昭和21. 1. 10(満72歳)	無所属	丹盛有限会社代表 取締役社長	477	
宇都宮 綾	昭和45. 4. 30(満48歳)	日本共産党	ペンション経営	469	

9 宮津市長選挙及び宮津市議会議員一般選挙の選挙公営

金のかからない選挙の実現や選挙運動の機会均等を図るため、公職選挙法並びに宮津市議会議員及び宮津市長選挙の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例に基づき、選挙運動の費用を次のとおり公費負担した。

区 分	宮津市長選挙	宮津市議会議員一般選挙
選挙運動用自動車の使用の公営	30,793 円	3,035,233 円
選挙運動用ポスターの作成の公営	307,800	4,782,690
通常葉書の交付	496,000	1,598,732
合 計	834,593	9,416,655

10 公職選挙法に基づいて行う公職の選挙執行に係る主な対応

(1) 投票所の閉鎖時刻の繰上げ

第19投票所（下世屋公民館）の投票時間を、宮津市長選挙及び宮津市議会議員一般選挙から、従来の1時間繰上げを2時間繰上げとして、7時から18時までに変更した。

第23章 公平委員会

1 公平委員 (平成31年3月31日現在)

職名	氏名	備考
委員長	小谷 淳一	
委員	金村 允人	委員長職務代理者
	天野 育子	

2 委員会の開催

開催年月日	開催場所	議題等
H30. 4. 10	宮津市役所公平委員会事務局	・平成30年度全国公平委員会連合会総会・研修会の日程等について
H30. 10. 19	宮津市役所公平委員会事務局	・平成31年度京都府公平委員会連合会事業計画について

3 委員の研修等

内容	開催日	開催地	参加人員
全国公平委員会連合会近畿支部理事会	H30. 4. 26	京都市	1人
全国公平委員会連合会近畿支部特別研究会	H30. 4. 26	京都市	3人
京都府公平委員会連合会総会及び事務研究会	H30. 5. 24	南丹市	3人
全国公平委員会連合会近畿支部理事会	H30. 8. 2	京都市	1人
全国公平委員会連合会近畿支部総会及び事務研究会	H30. 8. 2	京都市	3人
全国公平委員会連合会理事会	H30. 10. 25	東京都	1人
全国公平委員会連合会通常総会	H30. 10. 26	東京都	2人

4 業務の状況

区分	件数
勤務条件に関する措置の要求	0
不利益処分についての審査請求	0
職員の苦情の処理	0

第24章 監査委員

1 監査委員 (平成31年3月31日現在)

監査委員	氏名
識見選出委員	稲岡 修
議員選出委員	河原 末彦

2 定期監査

地方自治法（以下この章において「法」という。）第199条第4項の規定により、平成30年4月から同年10月までに執行された財務に関する事務及び経営に係る事業の管理並びに市の事務について、全部・局を対象に関係書類の提出を求め、書面による審査を行うとともに、関係職員から説明を聴取するなどの方法により監査を行った。

(1) 監査の期間

平成31年1月8日から平成31年3月25日まで

(2) 監査の結果

監査の結果については、法第199条第9項の規定により、議会及び市長等に報告するとともに、これを公表した。

3 例月出納検査

法第235条の2第1項の規定により、前々月分の各会計、基金等に係る現金、預金等の出納保管状況について、水道事業会計については毎月5日過ぎ、一般・特別会計及び基金については毎月25日前後に、検査を実施した。

なお、検査の結果については、同条第3項の規定により、議会及び市長に報告した。

4 決算、基金及び健全化判断比率・資金不足比率審査

(1) 水道事業会計決算

地方公営企業法第30条第2項の規定により、審査に付された平成29年度宮津市水道事業会計決算について、平成30年6月1日から7月20日まで審査を行い、その結果について、市長に意見書を提出した。

(2) 一般・特別会計決算及び基金の運用状況

法第233条第2項及び第241条第5項の規定により、審査に付された平成29年度宮津市一般・特別会計決算及び基金の運用状況について、平成30年7月13日から8月21日まで審査を行い、その結果について、市長に意見書を提出した。

(3) 健全化判断比率・資金不足比率の審査

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項及び第22条第1項の規定により、審査に付された平成29年度宮津市健全化判断比率及び資金不足比率について、平成30年7月13日から8月21日まで審査を行い、その結果について、市長に意見書を提出した。

第25章 農業委員会

1 委員の構成

農業委員	14人
農地利用最適化推進委員	10人
合計	24人

※任期：平成29年7月20日～令和2年7月19日

2 会議等開催状況

(単位：回)

定例総会	12	建議等専門委員会	1
役員会	12	編集委員会	2

3 研修視察

- (1) 視察先 有限会社 真栄農産(鳥取県倉吉市)、株式会社 さとに医食同源(鳥取県鳥取市)
- (2) 視察目的 農業の6次産業化
- (3) 視察日 平成30年11月28日～29日
- (4) 参加人数 12人

4 農地関係処理状況(農地法に基づくもの)

処理内容	件数	面積		計
		田	畑	
所有権移転 (農地法第3条)	5	147.00 m ²	3,123.00 m ²	3,270.00 m ²
使用貸借による権利の設定 (農地法第3条)	-	-	-	-
使用貸借による権利の移転 (農地法第3条)	-	-	-	-
賃貸借権の設定 (農地法第3条)	-	-	-	-
賃貸借権の移転 (農地法第3条)	-	-	-	-
農地転用 (農地法第4条)	-	-	-	-
農地転用(農業用施設等) (農地法第4条届出)	-	-	-	-
農地転用のための権利移転 (農地法第5条)	12	2,541.00	1,997.00	4,538.00
農地転用のための権利移転 (農地法第5条協議書)	-	-	-	-
賃貸借の解約 (農地法第18条)	50	29,034.80	943.00	29,977.80
非農地証明	86	9,158.00	16,986.14	26,144.14
合計	153	40,880.80	23,049.14	63,929.94

うち農地法第4条、第5条農地転用内訳

(単位: m²)

用途別 地区別	住宅	倉庫	駐車場	資材置場	農業用施設	その他	合計	件数	
								4条	5条
宮津	746.00	-	-	-	-	-	746.00	-	3
上宮津	-	-	-	-	-	510.00	510.00	-	1
栗田	-	-	-	-	-	882.00	882.00	-	1
由良	-	-	115.00	-	-	-	115.00	-	1
吉津	-	-	437.00	-	-	-	437.00	-	1
府中	-	-	867.00	-	-	981.00	1,848.00	-	5
日置	-	-	-	-	-	-	-	-	-
世屋	-	-	-	-	-	-	-	-	-
養老	-	-	-	-	-	-	-	-	-
日ヶ谷	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	746.00	-	1,419.00	-	-	2,373.00	4,538.00	-	12

5 農用地利用集積状況

(単位: m²)

地区別 地目別	宮津	上宮津	栗田	由良	吉津	府中	日置	世屋	養老	日ヶ谷	合計
田	6,694	37,969	37,397	5,857	27,775	78,603	66,376	119,118	16,590	475	396,854
畑	-	4,964	2,831	6,133	200	11,540	7,962	-	3,587	-	37,217
合計	6,694	42,933	40,228	11,990	27,975	90,143	74,338	119,118	20,177	475	434,071

6 農業委員会協力員の委嘱

地域に根ざした農地・農政の農業委員会活動を展開していくため、農家組合ごとに73名の農業委員会協力員を委嘱した。

7 農業者年金

(平成31年3月31日現在)

種別	人数	備考
被保険者	3人	
60歳到達者	-	
経営移譲年金受給者	-	60歳から64歳までの受給者のみ。
老齢年金受給者	64人	経営移譲年金受給者を含む。

8 広報活動等

(1) 農業委員会だよりの発行 年1回(平成31年2月20日)

(2) 地域の農業懇談会の開催

地域の農業に関わる課題を明らかにし、将来の農業振興を推進するため、旧村単位で農業委員会協力員等との意見交換会を開催した。併せて農地利用状況調査の説明会及び調査結果確認会議を開催した。

ア 開催日 平成30年7月23日～7月30日(10回)、平成30年8月24日～31日(10回)

(3) 農地パトロールの実施

農地転用許可地・農地形状変更届受理地等の進捗状況の確認のため、市内を北部・南部地区に分け

農地パトロールを実施した。

ア 開催日 平成30年10月11日、18日(2回)

(4) 農業委員会等に関する法律に基づく市長への意見書の提出(平成31年3月8日)

9 農地利用状況調査

農地法第30条の規定による農地の利用状況調査を農業委員会委員及び農業委員会協力員に依頼し、実施した。各地区毎の耕作放棄地の状況は次のとおり。

地区名	耕作放棄地								
	A区分(緑)			B区分(赤)			合計		
	筆数 筆	面積 m ²	放棄率 %	筆数 筆	面積 m ²	放棄率 %	筆数 筆	面積 m ²	放棄率 %
宮津	83	54,344	6.5	322	141,799	16.9	405	196,143	23.3
上宮津	7	4,274	0.3	872	360,411	26.4	879	364,685	26.7
栗田	318	122,760	6.4	1,096	307,394	16.1	1,414	430,154	22.5
由良	116	46,253	5.0	799	286,069	30.8	915	332,322	35.8
吉津	55	7,120	1.4	337	85,513	16.6	392	92,633	17.9
府中	179	52,714	7.3	418	111,171	15.3	597	163,885	22.6
日置	9	2,487	0.3	48	10,245	1.3	57	12,732	1.6
世屋	229	119,889	9.3	2,186	638,911	49.6	2,415	758,800	58.9
養老	166	73,381	3.4	3,286	1,024,418	47.8	3,452	1,097,799	51.2
日ヶ谷	0	0	0.0	2,273	738,221	57.7	2,273	738,221	57.7
合計	1,162	483,222	4.1	11,637	3,704,152	31.5	12,799	4,187,374	35.6

※A区分(緑)は、現に耕作されず、引き続き耕作されないと見込まれる農地で、再生利用が可能な土地

※B区分(赤)は、森林・原野化している等、農地に復元することが不可能な土地

10 農地利用意向調査

農地法第32条の規定により、遊休農地の所有者等に対し、農地の農業上の利用の意向についての調査を行った。

- (1) 調査書送付状況 所有者等26名 34筆 面積18,832m²
 (2) 回答状況 所有者等29名 64筆 面積42,987m²

第26章 議 会

第1節 議員表彰

区 分	表彰年月日	被表彰者
全国市議会議長会議員一般表彰（議員在職15年以上）	平成30年5月30日	北 仲 篤
全国市議会議長会議員一般表彰（議員在職15年以上）	平成30年5月30日	谷 口 喜 弘

第2節 議会の組織

1 議員の氏名・議席番号

(H31. 3. 31 現在)

議席番号	氏 名	議席番号	氏 名
1	久 保 浩	8	欠 員
2	星 野 和 彦	9	松 浦 登美義
3	松 本 隆	10	坂 根 栄 六
4	向 山 禎 彦	11	長 本 義 浩
5	横 川 秀 哉	12	徳 本 良 孝
6	小 濃 孝 之	13	河 原 末 彦
7	長 林 三 代	14	北 仲 篤

※ H30. 6. 24 執行 宮津市議会議員一般選挙により当選（当該選挙から定数14人適用）

※ 欠員（1名）は、安達稔議員の議員辞職（平成30年11月10日）によるもの

2 議長・副議長

議 長 松 浦 登美義（平成30年7月9日退任）

北 仲 篤（平成30年7月19日就任）

副議長 北 仲 篤（平成30年7月9日退任）

星 野 和 彦（平成30年7月19日就任）

3 常任委員会

(1) 総務文教委員会（任期：上段 H30. 7. 9 まで／下段 H30. 7. 19 から）

委員長	副委員長	委 員
※ 城崎雅文	宇都宮綾	福井康喜、松本 隆、北仲 篤、徳本良孝、小林宣明
長林三代	久保 浩	向山禎彦、北仲 篤、松浦登美義、長本義浩、徳本良孝

(2) 産業建設福祉委員会（任期：上段 H30. 7. 9 まで／下段 H30. 7. 19 から）

委員長	副委員長	委 員
長林三代	嶋田茂雄	松浦登美義、河原末彦、星野和彦、谷口喜弘、安達 稔、坂根栄六
河原末彦	小濃孝之	星野和彦、松本 隆、横川秀哉、坂根栄六、※ 安達 稔

(3) 予算決算委員会（任期：上段 H30. 7. 9 まで／下段 H30. 7. 19 から）

委員長	副委員長	委 員
河原末彦	小林宣明	長林三代、宇都宮綾、福井康喜、松本 隆、北仲 篤、※ 城崎雅文、星野和彦、谷口喜弘、安達 稔、徳本良孝、坂根栄六、嶋田茂雄
徳本良孝	星野和彦	久保 浩、松本 隆、向山禎彦、横川秀哉、小濃孝之、長林三代、松浦登美義、坂根栄六、長本義浩、※ 安達 稔、河原末彦

(4) 議会情報化委員会（任期：上段 H30. 7. 9 まで／中段 H30. 7. 19 から H30. 11. 25 / 下段 H30. 11. 26 から）

委員長	副委員長	委 員
北仲 篤	星野和彦	福井康喜、松本 隆、※ 城崎雅文、谷口喜弘
星野和彦	※ 安達 稔	向山禎彦、長林三代、松浦登美義、河原末彦
星野和彦	松浦登美義	向山禎彦、長林三代、河原末彦

※上記各常任委員会中、城崎雅文委員は平成30年5月31日、安達稔委員は平成30年11月10日、各

議員辞職に伴い、同日後欠員。

4 議会運営委員会（任期：上段 H30. 7. 9 まで／中段 H30. 7. 19 から H30. 11. 28／下段 H30. 11. 29 から）

委員長	副委員長	委 員
松本 隆	嶋田茂雄	長林三代、河原末彦、※ 城崎雅文、徳本良孝
徳本良孝	※ 河原末彦	久保 浩、長林三代、松浦登美義、坂根栄六
徳本良孝	久保 浩	長林三代、松浦登美義、坂根栄六

※城崎雅文委員は平成 30 年 5 月 31 日議員辞職、河原末彦委員は平成 30 年 11 月 11 日委員辞任に伴い、同日後欠員。

5 特別委員会

(1) 議会活性化特別委員会

委員長	副委員長	委 員
坂根栄六	松本 隆	長林三代、河原末彦、徳本良孝、嶋田茂雄

※設置：H30. 6. 8 まで

(2) 政治倫理に関する特別委員会

委員長	副委員長	委 員
星野和彦	徳本良孝	長林三代、松浦登美義、長本義浩

※設置・任期：H30. 12. 3～H31. 3. 27 まで

6 会派別所属議員数

会派名	H30. 5. 31 まで	H30. 6. 1～7. 9
蒼風会	4 人	3 人
自民党宮津新生会	3 人	3 人
日本共産党宮津市会議員団	3 人	3 人
公明党	2 人	2 人
市民連合クラブ	2 人	2 人
無会派	1 人	1 人

会派名	H30. 7. 10 ～11. 10	会派名	H30. 11. 11 から
蒼風会	4 人	蒼風会	4 人
公明党	2 人	市民連合クラブ（～H30. 11. 15） 市民新生クラブ（H30. 11. 16～改称）	3 人
自民党宮津新生会（～H30. 10. 14） 宮津新生会（H30. 10. 15～改称）	2 人	公明党	2 人
市民連合クラブ	2 人	日本共産党宮津市会議員団	2 人
日本共産党宮津市会議員団	2 人	無所属クラブ	2 人
無所属クラブ	2 人		

第3節 議会の活動状況

1 本会議の審議状況

本会議	招集月日	閉会月日	会期日数	会議日数	付議事件数										計
					議員提出					市長提出				請願	
					条例	意見書	決議	選挙	その他	条例	予算	決算	その他		
平成30年 第2回定例会	5.31	6.8	9	3	-	-	-	-	1	3	4	-	1	-	9
第3回臨時会	7.19	7.19	1	1	1	-	-	7	4	1	-	-	4	-	17
第4回定例会	9.3	10.4	32	6	-	1	1	-	2	2	8	17	2	-	33
第5回定例会	12.3	12.26	24	5	1	1	-	-	3	6	8	-	3	-	22
平成31年 第1回定例会	2.25	3.27	31	6	3	-	-	-	1	12	24	-	8	-	48
計			97	21	5	2	1	7	11	24	44	17	18	-	129
付議事件のうち否決された件数					-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

2 常任委員会の開催・審査状況（議会情報化を除く。）

委員会名	開催・審査日数	付託件数					計
		条例	予算	決算	請願	その他	
総務文教	14 (9)	12	-	-	-	3	15
産業建設福祉	15 (8)	6	-	-	-	4	10
予算決算	6 (0)	-	31	17	-	-	48
分科会 総務文教	8 (0)	(-)	(9)	(4)	(-)	(-)	(13)
産業建設福祉	8 (0)	(-)	(24)	(14)	(-)	(-)	(38)
計	51 (17)	18	31	17	-	7	73

※開催・審査日数の()内は閉会中の審査で内数、所管事務調査日を含む。

※分科会の件数：分割送付した案件は分科会ごとの件数として計上、付託件数計には含まない。

3 常任委員会における所管事務調査

各委員会で決定したテーマについて、執行部担当部署や関係団体との意見交換、先進地視察等を実施し報告書をまとめ、6月定例会本会議（平成30年5月31日）において委員長が所管事務調査報告を行った。また、産業建設福祉委員長が「障害者福祉に関する提言書(案)」を本会議に上程、全会一致で可決し、同報告書と提言書を市長に提出した。

(1) 総務文教委員会

テーマ 「シティプロモーションについて」

(2) 産業建設福祉委員会

テーマ 「障害者福祉について」

4 議会情報化委員会の開催状況

年月日	主な内容
H30. 4. 5	・議会だよりNo.91の発行について

H30. 4. 12	・議会だよりNo.91の校正について
H30. 4. 18	・議会だよりNo.91の最終校正について ・市民と議会の懇談会(団体)について
H30. 6. 7	・議会だよりNo.92の発行について
H30. 7. 19	・正副委員長の互選について ・閉会中も審査及び調査を継続するの件について
H30. 7. 19	・編集マニュアルの確認について ・議会だよりNo.92の発行について ・編集後記の記事担当について
H30. 7. 26	・議会だよりNo.92の校正について
H30. 8. 1	・議会だよりNo.92の最終校正について
H30. 8. 30	・市民と議会の懇談会の開催について
H30. 9. 11	・議会だよりNo.93の発行について ・市民と議会の懇談会(地域)の開催について
H30. 10. 1	・閉会中も審査及び調査を継続するの件について
H30. 10. 10	・議会だよりNo.93の発行について ・市民と議会の懇談会(地域)について
H30. 10. 17	・議会だよりNo.93の校正について ・市民と議会の懇談会について
H30. 10. 24	・議会だよりNo.93の最終校正について
H30. 11. 26	・副委員長の選任について ・市民と議会の懇談会(地域)のまとめについて ・市民と議会の懇談会(団体)の実施について
H30. 12. 11	・議会だよりNo.94の発行について ・閉会中も審査及び調査を継続するの件について
H31. 1. 8	・議会だよりNo.94の発行について ・市民と議会の懇談会(団体)について ・京丹後市議会への視察について
H31. 1. 17	・議会だよりNo.94の校正について ・市民と議会の懇談会(地域)のまとめについて
H31. 1. 23	・議会だよりNo.94の最終校正について
H31. 2. 5	・市民と議会の懇談会(地域)のまとめについて
H31. 3. 6	・議会だよりNo.95の発行について ・閉会中も審査及び調査を継続するの件について

5 議会運営委員会の開催状況

年月日	開催内容
H30. 5. 28	・平成30年第2回(6月)定例会の日程について ・提言書(案)について ・議員辞職願の取扱いについて ・平成30年第2回(6月)定例会の運営について ・意見書(案)の取扱いについて
H30. 6. 7	・意見書(案)の取扱いについて ・平成30年第2回(6月)定例会最終日の運営について
H30. 7. 19	・正副委員長の互選について ・閉会中も審査及び調査を継続するの件について
H30. 8. 1	・平成30年第4回(9月)定例会の日程について ・予算決算委員会の配席について
H30. 8. 30	・平成30年第4回(9月)定例会の日程について ・平成30年第4回(9月)定例会の運営について ・予算決算委員会の運営について
H30. 9. 10	・議事進行発言について

H30. 9. 26	<ul style="list-style-type: none"> 平成 30 年第 4 回(9 月)定例会第 5 日の運営について 意見書(案)の取扱いについて
H30. 10. 3	<ul style="list-style-type: none"> 意見書(案)の取扱いについて 決議(案)の取扱いについて 平成 30 年第 4 回(9 月)定例会最終日の運営について 平成 30 年第 5 回(12 月)定例会の日程について 閉会中も審査及び調査を継続するの件について
H30. 11. 29	<ul style="list-style-type: none"> 副委員長の選出について 役職の選出について 議席の一部変更について 宮津市議会委員会条例の一部改正について 政治倫理に関する「特別委員会」の設置について 一般質問等事前通告方法の見直しについて 平成 30 年第 5 回(12 月)定例会の日程について 平成 30 年第 5 回(12 月)定例会の運営について 予算決算委員会の運営について 常任委員会視察報告会について
H30. 12. 19	<ul style="list-style-type: none"> 意見書(案)の取扱いについて 議決計画の一部見直しについて
H30. 12. 21	<ul style="list-style-type: none"> 平成 30 年第 5 回(12 月)定例会最終日の運営について 平成 31 年第 1 回(3 月)定例会の日程について 閉会中も審査及び調査を継続するの件について
H31. 2. 20	<ul style="list-style-type: none"> 平成 31 年第 1 回(3 月)定例会の日程について 平成 31 年第 1 回(3 月)定例会の運営について 予算決算委員会の運営について
H31. 3. 5	<ul style="list-style-type: none"> 平成 31 年第 1 回(3 月)定例会の運営変更(追加提案議案)について
H31. 3. 18	<ul style="list-style-type: none"> 平成 31 年第 1 回(3 月)定例会第 5 日の運営について
H31. 3. 25	<ul style="list-style-type: none"> 議会関係条例の制定・一部改正について 平成 31 年第 1 回(3 月)定例会最終日の運営について 改元に伴う 6 月定例会の称呼について (仮)新元号元年第 2 回(6 月)定例会の日程について 閉会中も審査及び調査を継続するの件について

6 特別委員会の開催状況

(1) 議会活性化特別委員会

年月日	主 な 内 容
H30. 4. 26	<ul style="list-style-type: none"> 議員定数改定を受けた各委員会のあり方について 議会活性化意向調査について
H30. 5. 28	<ul style="list-style-type: none"> 議会活性化特別委員会における結果報告(案)について

(2) 政治倫理に関する特別委員会

議員の政治倫理確立のための政治倫理条例の制定に向け、先進地視察や研修会を開催するとともに、立案及び関係条例の一部改正について議論を重ねた。

年月日	主 な 内 容
H30. 12. 21	<ul style="list-style-type: none"> 正副委員長の選挙について
H30. 12. 21	<ul style="list-style-type: none"> 政治倫理に関する特別委員会の今後の進め方について 閉会中も審査及び調査を継続するの件について
H31. 1. 7	<ul style="list-style-type: none"> 条例の制定等について
H31. 2. 4	<ul style="list-style-type: none"> 議員政治倫理条例(案)の策定手順等について
H31. 2. 18	<ul style="list-style-type: none"> 宮津市議会議員政治倫理条例(案)の検討について
H31. 3. 5	<ul style="list-style-type: none"> 宮津市議会議員政治倫理条例の制定(宮津市議会基本条例の一部改正含む)について 宮津市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

H31. 3. 15	<ul style="list-style-type: none"> ・宮津市議会議員政治倫理条例の制定(宮津市議会基本条例の一部改正含む)について ・宮津市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について
------------	--

7 全員協議会の開催状況

年月日	主 な 内 容
H30. 5. 31	・議会活性化特別委員会における結果報告について
H30. 7. 19	・議長選挙立候補者の所信表明
H30. 7. 19	・副議長選挙立候補者の所信表明
H30. 7. 19	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 29 年度会計別決算(速報)について ・平成 30 年 7 月豪雨による被害等の概要について
H30.10. 4	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の財政見通しについて(平成 31 年度～35 年度) ・第 2 期宮津市スポーツ推進計画(中間案)について
H30.12. 3	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと宮津応援寄附(ふるさと納税)の見直しの状況について ・平成 31 年 4 月からの路線バスの再編について ・「国道 178 号(宮津市日置～伊根町)強靱化促進期成同盟会」の設立について
H30.12.26	・宮津市地域福祉計画(中間案)について
H31. 1. 29	<ul style="list-style-type: none"> ・財政健全化に向けた取り組みについて ・宮津市し尿処理施設の更新(下水道希釈投入施設)について
H31. 3. 19	・政治倫理に関する特別委員会からの報告について
H31. 3. 27	<ul style="list-style-type: none"> ・宮津市市税条例の一部改正に係る専決処分の予定について ・宮津市国民健康保険税条例の一部改正にかかる専決処分の予定について ・宮津市介護保険条例の一部改正にかかる専決処分の予定について

8 議会傍聴者数

区 分	傍聴者	区 分	傍聴者
平成 30 年第 2 回(6 月)定例会	26 人	平成 30 年第 5 回(12 月)定例会	38 人
平成 30 年第 3 回(7 月)臨時会	10 人	平成 31 年第 1 回(3 月)定例会	50 人
平成 30 年第 4 回(9 月)定例会	72 人		
計			196 人

第 4 節 議員提出案件・請願

1 議員提出案件

議 案 番 号	件 名	議決年月日	議決結果
平成 30 年 市議第 5 号	障害者福祉に関する提言書(案)	H30. 5. 31	原案可決
市議第 6 号	一般国道 178 号の強靱化を求める意見書(案)	H30.10. 4	原案可決
市議第 7 号	2025 年国際博覧会の誘致に関する決議(案)	H30.10. 4	原案可決
市議第 8 号	宮津市議会委員会条例の一部改正について	H30.12. 3	原案可決
市議第 9 号	下水道施設の改築に係る国庫補助の継続に関する意見書(案)	H30.12.26	原案可決
平成 31 年 市議第 1 号	宮津市議会議員政治倫理条例の制定について	H31. 3. 27	原案可決
市議第 2 号	宮津市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	H31. 3. 27	原案可決
市議第 3 号	宮津市議会委員会条例の一部改正について	H31. 3. 27	原案可決

2 請願

請願番号	件 名	請 願 者	議決年月日	議決結果
—	—	—	—	—

第5節 行政視察

1 管外行政視察

委員会名	期 間	視察先	視 察 事 項
総 務 文 教	H30. 11. 13 ） H30. 11. 15	三重県志摩市 三重県玉城町 和歌山県田辺市	・インバウンドを見据えた観光施策について ・オンデマンドバスシステムについて ・インバウンドを見据えた観光施策について
産業建設福祉	H30. 11. 6 ） H30. 11. 8	福岡県行橋市 福岡県豊前市 福岡県みやま市	・みんなで支え合う福祉のまちづくり条例について ・老朽危険家屋等除却促進事業について ・みやまスマートエネルギー事業について
議会情報化	H31. 1. 30	京都府京丹後市	・議会だよりの編集方法について
政治倫理	H31. 2. 4	京都府綾部市	・綾部市議会議員政治倫理条例について

2 他市町村議会議員の宮津市への行政視察

18団体 114人（13団体 70人）

視察事項	件 数
観 光 政 策	11 (9)
産 業 政 策	6 (6)
福 祉 政 策	2 (2)
教 育 政 策	1 (0)
防 災 対 策	1 (0)
建 設 政 策	1 (0)
計	22 (17)

※()内は、会派の行政視察で内数

第6節 議員研修会の開催

1 議会基本条例に基づく研修会

<日 時> 平成30年8月1日(水) 午後1時30分～2時30分

<場 所> 宮津市役所 議場

<受研者> 宮津市議会議員 14人

<内 容> 宮津市議会基本条例に関する議長説明と議員意見交換

2 議員の政治倫理の確立に向けた研修会

<日 時> 平成31年2月5日(火) 午後1時～2時40分

<場 所> 宮津市役所 議場

<受研者> 宮津市議会議員 13人

<演 題> 「政治倫理条例の制定と議会力・議員力の向上について」

<講 師> 立命館大学法学部教授 駒林 良則 氏

第7節 議員研修（議員派遣）

開催日	件 名	内 容	場 所	受研者
H30. 10. 15	市町村 1 期目議員 研修会	「地方議会のズレの構造」 元衆議院法制局参事 吉田利宏 氏 「議会の使命と議員の職責」 新潟県立大学国際地域学部准教授 田口一博 氏	ルビノ京都堀川 (京都市)	5人

H30.11. 2	市町村トップセミナー	「AIの普及による生活、地方行政への影響と課題」 明治大学国際日本学部教授 IT評論家 長谷川文雄 氏 「3選後の安倍政権の課題と政局展望」 政治ジャーナリスト 泉 宏 氏	京都ブライトンホテル（京都市）	1人
H30.11.16	京丹後市議会議員研修会	「2025年を見据えたこれからの地方自治」 東京大学名誉教授 大森 彌 氏	京丹後市役所 峰山庁舎	11人
H31. 1.31	京都府議会・市町村議会正副議長合同研修会	「平成31年度の地方財政運営について」 京都府知事 西脇隆俊 氏	京都平安ホテル（京都市）	1人

第8節 市民と議会の懇談会（議会報告会）

1 団体対象

開催日	相手方	開催場所	担当委員会	参加者数(人)
H31. 1.16	自治連合協議会幹事会	市役所 第5会議室	産業建設福祉	13
H31. 2. 7	指定管理者	福祉・教育総合プラザ 第2コミュニティルーム	総務文教	14
計	2団体			27

2 一般市民対象（各地区開催）

開催日	開催場所	担当班	参加者数(人)
H30.10.22	宮本会館	1班	30
	浪花会館	2班	15
H30.10.23	由良地区公民館	2班	11
	上宮津地区公民館	3班	30
H30.10.24	日ヶ谷地区公民館	1班	15
	マ・ルート	3班	17
H30.10.25	世屋地区公民館	1班	8
	栗田地区公民館	2班	36
H30.10.26	養老地区公民館	1班	17
H30.10.31	吉津地区公民館	3班	13
H30.11. 1	日置地区公民館	3班	20
H30.11. 2	府中地区公民館	2班	17
計	12会場		229

班編成（◎：班長）

1班	◎ 松浦登美義、久保 浩、横川秀哉、北仲 篤
2班	◎ 河原末彦、星野和彦、小濃孝之、長本義浩、徳本良孝
3班	◎ 長林三代、向山禎彦、松本 隆、坂根栄六

第9節 みやづ市議会だよりの発行

宮津市議会の活動状況等を市民に周知するため、年4回の定例会後に議会だよりを発行し、各戸及び関係機関に配布した。議員による取材記事や市民の声の掲載、議案に対する賛否状況の公表など、市民に親しみやすく、わかりやすい紙面構成に努めた。

発行経費（年間） 977,184円

発行部数（1回当たり） 7,800部